

# 第6学年

臨床総合講義 ..... 215



# 臨床総合講義 (通年・10単位)

D③④-3300

科目責任者：山崎 信也 (麻酔・教授)

科目担当者：各科目教員

※ この科目は、主に診療経験のある歯科医師が担当する

## 1. 科目の概要

歯科医師国家試験の出題傾向および出題基準を基に各科目の講義が構成されているので、歯科医師国家試験の合格に必要な全ての履修内容を総復習して確実な知識を得る。個々の理解度は、実力試験や確認試験、模擬試験で確認し、知識の不足はフィードバック (FB) や強化講義で再確認しながら履修する。

## 2. 一般目標

歯科医師国家試験に合格するため、国家試験出題基準に関わる全ての内容を理解し、卒業する。

## 3. 到達目標

- 1) 講義は全て出席し、講義内容を全て理解する。
- 2) 講義以外の実量試験 FB や強化講義を利用し、理解度を深める。
- 3) 実力試験、外部模擬試験を全て受験し、確実な知識を得る。
- 4) 実力試験では正解率85%以上を獲得する。
- 5) 外部模擬試験では全国順位上位50%以内を維持する。
- 6) 卒業試験では正解率72%以上を獲得する。

## 4. 履修の進め方

授業日程と時間割に沿って講義を行う。10月までは実力試験により理解度を確認し、実力試験 FB で理解度を再確認する。外部模擬試験では知識を確認するとともに全国レベルを把握する。11月以降は集大成で卒業試験に臨み、歯科医師国家試験の合格を目指す。

- 1) 実力試験は、1ブロック60問とし、概ね試験前日までの履修内容から出題される。午前は8:50、午後は13:00に開始する。正解率85%以上は合格とする。
- 2) 実力試験 FB および夏季強化講義は、該当する実力試験の正解率85%未満の者は受講者 (必須) とし、それ以外 (正解率85%以上の者) は出席したものとして扱う。

## 5. 準備学修

時間割を把握し、必要な資料を準備して授業に臨む。当日の授業内容は当日中に再確認し、確実に理解する。歯科医師国家試験に受験するまでは、授業以外に6時間以上/日の学修時間を設ける。実力試験、模擬試験、卒業試験の結果を自己分析する。

## 6. 評価方法

卒業試験で評価する。

- 1) 3回の卒業試験で平均72.00%以上を合格とする。
- 2) 出題範囲は、歯科医師国家試験出題基準の全範囲から出題する。
- 3) 卒業試験の受験資格は、①各科目の講義 (通年の回数)、②前期朝礼 (74回+ガイダンスを含む)、③後期朝礼 (66回+ガイダンスを含む)、④実力試験 (42ブロック)、⑤模擬試験 (26ブロック; 午前1ブロック、午後1ブロック)、⑥実力試験 FB (75回)、⑦夏季強化講義 (9回)、⑧冬季強化講義 (30~45回) の①~⑨の出席率が全て80%以上であること。

## ●口腔解剖学

担当者：①宇佐美晶信 (解剖)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/10	解剖学総論	器官系	A-3-1/ 必4-ア, 総Ⅱ-1-ア~コ	①
2	〃	顔面・口腔	口腔の構造	A-3-3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-オ	〃
3	4/24	歯の解剖①	歯の解剖 (総論)	A-3-4/ 総Ⅱ-5-ア	〃
4	〃	歯の解剖②	歯の解剖 (各論)	A-3-4/ 総Ⅱ-5-ア	〃
5	5/15	骨学①	頭頸部の骨学 1	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-イ	〃
6	〃	骨学②	頭頸部の骨学 2	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-イ	〃
7	5/29	筋学①	筋学総論, 各論 1	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ウ	〃
8	〃	筋学②	筋学各論 2	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ウ	〃
9	6/12	筋学③	筋膜隙	A-3-2/ 総Ⅱ-4-ウ	〃
10	〃	脈管学	頭頸部の脈管	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-エ	〃
11	6/26	神経学①	神経学総論, 脳神経 1	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-カ	〃
12	〃	神経学②	脳神経 2, 脊髄神経	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-カ	〃
13	7/10	神経学③	神経節	A-3-2/ 必4-ア	〃
14	〃	口腔内臓学	唾液腺	A-3-3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-オ	〃
15	7/24	顎関節	顎関節の構造	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-イ	〃
16	〃	フィードバック①	演習問題, 解説	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ア~キ	〃
17	8/28	嚥下関連の解剖	咽頭, 喉頭の解剖	A-3-2/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-オ	〃
18	〃	画像解剖	頭頸部の画像解剖	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ア~キ	〃
19	10/2	歯の異常, 歯列咬合	歯列・咬合	A-3-3/ 総Ⅱ-5-ア	〃
20	〃	加齢変化	成長・発育, 加齢変化	A-2-4/ 必5-ウ, エ, 総Ⅱ-7-エ	〃
21	10/16	フィードバック②	実力確認試験 まとめ 1	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ア~キ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
22	10/16	フィードバック③	実力確認試験 まとめ2	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ア～キ	①
23	11/6	局所解剖学	頭頸部の局所 解剖学	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ア～キ	〃
24	〃	フィードバック④	頭頸部の解剖 まとめ	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ア～キ	〃
25	11/20	フィードバック⑤	必修まとめ	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア	〃
26	〃	神経学④	神経学と臨床	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア	〃
27	12/4	歯の解剖③	歯の解剖まと め	A-3-4/ 総Ⅱ-5-ア	〃
28	〃	フィードバック⑥	頭頸部の解剖 フィードバック	A-3-1, 2, 3/ 必4-ア, 総Ⅱ-4-ア～キ	〃

### ●口腔組織学

担当者：①安部 仁晴（組織）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/18	エナメル質	エナメル質の 組織学的特徴	A-3-4/ 必4-ア 総Ⅱ-5-イ	①
2	〃	象牙質	象牙質の組織 学的特徴	A-3-4/ 必4-ア 総Ⅱ-5-イ	〃
3	5/9	歯 髄	歯髄の組織学 的特徴	A-3-4/ 必4-ア 総Ⅱ-5-イ	〃
4	〃	歯周組織(1)	セメント質, 歯根膜の組織 学的特徴	A-3-4/ 必4-ア 総Ⅱ-5-イ	〃
5	5/23	歯周組織(2)	歯肉, 歯槽骨 の組織学的特 徴	A-3-4/ 必4-ア 総Ⅱ-5-イ	〃
6	〃	歯と歯周組織	演習問題	A-3-4/ 必4-ア 総Ⅱ-5-イ	〃
7	6/6	歯の発生(1)	歯胚の形成, 歯根の形成	A-3-4/ 必5-ウ 総Ⅱ-8-イ	〃
8	〃	歯の発生(2)	エナメル質, 象牙質の形成	A-3-1, -4/ 必5-ウ 総Ⅱ-8-イ	〃
9	6/20	初期発生	生殖と胚発生, 鰓弓から形成 される組織	A-2-1, -4/ 必5-ア 総Ⅱ-8-ア	〃
10	〃	顔面の発生	顔面, 口蓋の 発生	A-2-4/ 必5-ア 総Ⅱ-8-ア	〃
11	7/11	細胞の構造と 機能(1)	核, 細胞小器 官の構造と機 能	A-1-4/ 必4-ア	〃
12	〃	細胞の構造と 機能(2)	細胞膜, 細胞 骨格および細 胞接着装置	A-1-4, -5/ 必4-ア	〃
13	8/1	人体の正常構 造(1)	上皮の構造と 組織学的特徴	A-3-1/ 必4-ア 総Ⅱ-1-ア	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
14	8/1	人体の正常構 造(2)	結合組織の構 造と組織学的 特徴	A-3-1/ 必4-ア 総Ⅱ-1-ア	①
15	9/5	人体の正常構 造(3)	軟骨, 筋組織 の構造と組織 学的特徴	A-3-1/ 必4-ア 総Ⅱ-1-イ	〃
16	〃	人体の正常構 造(4)	血液と血球の 組織学的特徴	A-3-1/ 必4-ア 総Ⅱ-1-カ	〃
17	9/19	人体の正常構 造(5)	骨組織の組織 学的特徴と発 生様式	A-3-1/ 必4-ア 総Ⅱ-1-イ, -8-ウ	〃
18	〃	人体の正常構 造(6)	骨に存在する 細胞の組織学 的特徴	A-3-1/ 必4-ア 総Ⅱ-1-イ, -8-ウ	〃
19	10/3	人体の正常構 造(7)	神経組織の構 造と組織学的 特徴	A-3-1/ 必4-ア 総Ⅱ-1-ク	〃
20	〃	唾液腺	唾液腺の組織 学的特徴	A-3-3/ 必4-ア 総Ⅱ-4-オ	〃
21	10/17	口腔周囲器官 の発生	舌, 唾液腺, 甲状腺, 下垂 体, 顎関節の 発生	A-2-4/ 必5-ア 総Ⅱ-8-ア	〃
22	〃	舌, 扁桃, 顎 関節	舌, 扁桃, 顎 関節の組織学 的特徴	A-3-2, -3/ 必4-ア 総Ⅱ-4-イ, オ	〃
23	10/31	加齢変化	加齢による歯, 口腔, 顎顔面 の変化	A-2-4/ 必5-エ 総Ⅱ-7-エ 各V-3-イ	〃
24	〃	歯と歯周組織 (1)	歯と歯周組織 の組織学的特 徴	A-3-4/ 必4-ア 総Ⅱ-5-イ	〃
25	11/28	歯と歯周組織 (2)	歯と歯周組織 の組織学的特 徴	A-3-4/ 必4-ア 総Ⅱ-5-イ	〃
26	〃	口腔周囲器官	口腔周囲器官 の組織学的特 徴	A-3-2, -3/ 必4-ア 総Ⅱ-4-イ, オ	〃
27	12/12	発生学のまと め	胚発生および 歯を含む口腔 の発生のまと め	A-2-1, -4/ 必5-ア 総Ⅱ-8-ア	〃
28	〃	組織学のまと め	各組織, 器官 系の特徴のま とめ	A-3-1/ 必4-ア 総Ⅱ-1-ア～ク, -8-ウ	〃

### ●口腔感染免疫学

担当者：①玉井利代子（感染）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/17	微生物学概論	微生物の種類 とその特性	A-4-1-1/ 必4-イ-a	①
2	〃	細菌の病原因 子	細菌の持つ病 原因子につい て	A-4-1-2/ 必4-イ-a	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
3	5/8	細菌の毒素	細菌の内毒素と外毒素	A-4-1-2/ 総Ⅲ-1-キ-a	①
4	〃	細菌感染症	感染症の種類とその原因菌	A-4-1-3/ 総Ⅲ-1-キ-b	〃
5	5/22	ウイルスの構造と種類	ウイルスの構造の特徴	A-4-1-1/ 総Ⅲ-1-キ-a	〃
6	〃	ウイルス感染症	感染症の種類とその原因ウイルス	A-4-1-3/ 総Ⅲ-1-キ-b	〃
7	6/5	真菌感染症	感染症の種類とその原因菌	A-4-1-3/ 総Ⅲ-1-キ-b	〃
8	〃	感染の種類	微生物感染の種類とそのメカニズム	A-4-1-3/ 総Ⅲ-1-キ-b	〃
9	6/19	再興感染症と新興感染症	感染症の種類と原因微生物	A-4-1-4/ 総Ⅲ-1-キ-b	〃
10	〃	滅菌と消毒	その種類とその特性	A-4-1-8/ 必-11-エ-a	〃
11	7/3	自然免疫	特性とその作用メカニズム	A-4-2-1/ 総Ⅱ-3-エ-a, b	〃
12	〃	獲得免疫	特性とその作用メカニズム	A-4-2-2/ 総Ⅱ-3-オ-a, b	〃
13	7/17	抗原	抗原の定義とその種類	A-4-2-3/ 総Ⅱ-3-オ-a, b	〃
14	〃	抗体	抗体の種類とその特性	A-4-2-3/ 総Ⅱ-3-オ-a	〃
15	7/31	免疫担当細胞 I	免疫担当細胞の種類	A-4-2-1, 2, 3/ 総Ⅱ-3-ア	〃
16	〃	免疫担当細胞 II	免疫担当細胞の特性	A-4-2-1, 2, 3/ 総Ⅱ-3-ア	〃
17	9/25	サイトカイン	サイトカインの種類	A-4-2-1, 2, 3/ 必4-ア-g	〃
18	〃	アレルギー I	アレルギーの種類	A-4-2-6/ 総Ⅲ-1-ク-c	〃
19	10/9	アレルギー II	アレルギーの発症メカニズム	A-4-2-6/ 総Ⅲ-1-ク-c	〃
20	〃	自己免疫疾患	自己免疫疾患の種類とその発症メカニズム	A-4-2-6/ 総Ⅲ-1-ク-b	〃
21	10/30	免疫寛容	免疫寛容のメカニズム	A-4-2-5/ 総Ⅱ-3-オ-a, b	〃
22	〃	粘膜免疫	粘膜免疫の機能と役割	A-4-2-4/ 総Ⅱ-3-オ-a, b	〃
23	11/13	ワクチン	ワクチンの種類とその役割	A-4-2-7/ 総Ⅱ-3-オ-a, b	〃
24	〃	口腔細菌	口腔細菌の種類	A-4-1-5/ 必4-イ-c	〃
25	11/27	齶蝕原性細菌	原因菌の種類とそのメカニズム	A-4-1-5/ 各Ⅱ-1-ア-a	〃
26	〃	歯周病原性細菌 I	歯周病原性細菌の種類	A-4-1-5/ 総Ⅱ-2-イ-b	〃
27	12/11	歯周病原性細菌 II	歯周病原性細菌の病原性	A-4-1-5/ 総Ⅱ-2-イ-b	〃
28	〃	口腔内のウイルス	ウイルスの種類とその病原性	A-4-1-5/ 各Ⅲ-4-イ-a, b, c, d, e, f, g	〃

### ●口腔病理学

担当者：①遊佐 淳子（病理），②山崎 幹子（病理）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/23	病理学総論（1）	代謝障害，細胞死	A-5-2/ 総Ⅲ-1-イ	②
2	〃	〃	〃	〃	〃
3	5/14	病理学総論（2）	炎症，循環障害	A-5-4, 5/ 総Ⅲ-1-オ, カ	〃
4	〃	〃	〃	〃	〃
5	5/28	嚢胞	嚢胞	D-3-1-5/ 各Ⅲ-1-エ, 各Ⅲ-2-オ	①
6	〃	〃	〃	〃	〃
7	6/11	唾液腺疾患	唾液腺疾患	D-3-1-8/ 各Ⅲ-3-ア	〃
8	〃	〃	〃	〃	〃
9	6/25	腫瘍総論	腫瘍，菌原性腫瘍	A-5-6, D-3-1-6/ 総Ⅲ-1-コ, 各Ⅲ-1-オ, 各Ⅲ-2-カ	〃
10	〃	口腔領域の腫瘍（1）	〃	〃	〃
11	7/9	口腔領域の腫瘍（2）	非菌原性腫瘍	A-5-6, D-3-1-6/ 各Ⅲ-1-オ, 各Ⅲ-2-カ	〃
12	〃	〃	〃	〃	〃
13	7/23	口腔粘膜疾患（1）	口腔粘膜疾患	D-3-1-4/ 各Ⅲ-1-ク	〃
14	〃	〃	〃	〃	〃
15	8/6	口腔粘膜疾患（2）	口腔粘膜疾患，口腔領域に症状を伴う全身疾患	D-3-1-4/ 各Ⅲ-1-ク	〃
16	〃	〃	〃	〃	〃
17	9/3	口腔領域の腫瘍（3）	腫瘍類似疾患，口腔潜在的悪性疾患	D-3-1-6/ 各Ⅲ-1-オ	〃
18	〃	〃	〃	〃	〃
19	10/1	顎骨疾患	顎骨疾患	D-3-1-2, 3/ 各Ⅲ-2-エ, カ	②
20	〃	〃	〃	〃	〃
21	10/29	病理学検査	細胞診，組織診	D-2-6/ 総Ⅵ-3-ア	①
22	〃	〃	〃	〃	〃
23	11/12	総合講義（1）	問題演習	A-5, D-3/ 各Ⅲ-1~4	②
24	〃	〃	〃	〃	〃
25	11/26	総合講義（2）	問題演習	A-5, D-3/ 各Ⅲ-1~4	〃
26	〃	〃	〃	〃	〃
27	12/10	総合講義（3）	問題演習（病理組織像）	A-5, D-3/ 各Ⅲ-1~4	①
28	〃	〃	〃	〃	〃

### ●歯科薬理学

担当者：①鈴木 礼子（薬理），②柴田 達也（薬理）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/16	薬物療法の基本（和漢薬を含む）①	薬物療法の種類，投与方法，薬物動態	A-6-2, 3/ 必11-コ, 総Ⅶ-8-ア, イ	①
2	5/7	薬物療法の基本②	用量と反応，薬物適用の注意	A-6-2~4/ 必11-コ, 総Ⅶ-8-イ	〃
3	5/21	薬物療法の基本③	作用部位・作用機序	A-6-2/ 必11-コ, 総Ⅶ-8-ア	〃
4	6/4	薬物療法の基本④	服薬計画・指導，ライフステージと薬物投与	A-6-3/ 必11-コ, 総Ⅶ-8-イ	〃
5	6/18	疾患に応じた薬物療法①	抗感染症薬	A-6/ 総Ⅶ-8-ウ	〃
6	7/2	疾患に応じた薬物療法②	抗炎症薬	A-6/ 総Ⅶ-8-ウ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
7	7/16	疾患に応じた薬物療法③	鎮痛薬	A-6/ 総Ⅶ-8-ウ	②
8	7/30	疾患に応じた薬物療法④	抗腫瘍薬	A-6/ 総Ⅶ-8-ウ	〃
9	8/27	疾患に応じた薬物療法⑤	代謝改善薬, ビタミン	A-6/ 総Ⅶ-8-ウ	〃
10	9/24	疾患に応じた薬物療法⑥	止血薬, 抗血栓薬	A-6/ 総Ⅶ-8-ウ	〃
11	10/8	薬物(和漢薬を含む)の有害事象のまとめ	薬物の副作用と有害反応, 薬害	A-6/ 必7-エ, 総Ⅶ-8-イ	①
12	11/5	まとめ1	国試頻出事項の再確認	A-6/ 必11-コ, 総Ⅶ-8	〃
13	11/19	まとめ2	国試頻出事項の再確認	A-6/ 必11-コ, 総Ⅶ-8	① ②
14	12/3	まとめ3(和漢薬を含む)	国試頻出事項の再確認	A-6/ 必11-コ, 総Ⅶ-8	〃

### ●口腔生理学

担当者：①川合 宏仁(生理), ②大須賀謙二(生理),  
③古山 昭(生理)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/19	循環	心臓, 血管とその調節	A-3-1-4/ 総Ⅱ-1-ウ	①
2	5/17	呼吸	呼吸器とその調節	A-3-1-8/ 総Ⅱ-1-エ	〃
3	5/31	自律神経	交感神経と副交感神経の働き	A-3-1-5/ 総Ⅱ-1-ク	②
4	6/21	内分泌	ホルモンの産生, 分泌, 働き	A-3-1-9/ 総Ⅱ-1-ケ	〃
5	7/5	神経と筋	興奮性細胞の基礎知識	A-3-1-3/ 必Ⅳ-ア	③
6	7/19	顎反射	顎反射に関わる神経・筋のまとめ	A-3-2-9/ 総Ⅱ-6-イ	〃
7	8/2	口腔体性感覚	口腔粘膜の体性感覚, 味覚	A-3-3-9/ 総Ⅱ-6-ア	〃
8	9/6	唾液	唾液分泌調節のメカニズム	A-3-3-6,7/ 総Ⅱ-6-カ	②
9	9/20	反射復習	摂食嚥下に関わる生理学的問題対策	A-3-1-5/ 総Ⅱ-6-イ	③
10	10/4	筋の生理	骨格筋と心筋の頻出問題対策	A-3-1-3/ 総Ⅱ-1-イ	〃
11	10/18	自律機能要点①	循環・呼吸の調節, 頻出項目おさらい	A-3-1-4,8/ 総Ⅱ-1-ウ,エ	①
12	11/1	発声と構音	発声・構音のメカニズム要点	A-3-2-14/ 総Ⅱ-6-ア	②
13	11/29	自律機能要点②	内分泌・消化頻出項目おさらい	A-3-1-5,9/ 総Ⅱ-1-ク,ケ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
14	12/13	興奮性組織要点	神経・筋基礎項目の国家試験対策	A-3-1/ 必4-ア	③

### ●口腔生化学

担当者：①前田 豊信(生化)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/18	細胞外マトリックスⅠ	コラーゲン, 接着性糖蛋白質	必4-ア, 総Ⅱ-1-イ・ -5-イ	①
2	5/9	細胞外マトリックスⅡ	インテグリン, グリコサミノグリカン, プロテオグリカン	必4-ア, 総Ⅱ-1-イ・ -5-イ	〃
3	5/23	骨のリモデリングと血清カルシウムⅠ	石灰化, 骨吸収, 軟骨内骨化	必4-ア, 総Ⅱ-1-ケ・ -8-ウ	〃
4	6/6	骨のリモデリングと血清カルシウムⅡ	血清カルシウム濃度の調節機構, 慢性腎不全	必4-ア, 総Ⅱ-1-ケ・ -8-ウ	〃
5	6/20	唾液・ペリクル・ブラーク	唾液蛋白質の機能, 菌体外多糖, ブラーク	必4-ア-イ, 総Ⅱ-6-カ	〃
6	7/11	血漿蛋白質Ⅰ	肝機能と代謝	必9-エ, 総Ⅱ-1-ケ・6-カ, 総Ⅵ-4-ア	〃
7	8/1	血漿蛋白質Ⅱ	肝機能と代謝	必9-エ, 総Ⅱ-1-ケ・6-カ, 総Ⅵ-4-ア	〃
8	9/5	生体構成成分と代謝Ⅰ	ビタミンと欠乏症	必4-ア, 総Ⅲ-1-コ	〃
9	9/19	生体構成成分と代謝Ⅱ	代謝と血中マーカー	必4-ア, 総Ⅵ-4-ア	〃
10	10/3	細胞の老化とアポトーシス細胞周期の制御	テロメラーゼ, アポトーシス	必4-ア・7-ア, 総Ⅲ-1-イ	〃
11	10/17	癌	癌遺伝子, 癌抑制遺伝子	必4-ア・7-ア, 総Ⅲ-1-イ	〃
12	10/31	遺伝子検査	検体検査方法	必9-エ, 総Ⅵ-3-ア	〃
13	11/28	硬組織	軟骨内骨化, 骨のリモデリング	必4-ア, 総Ⅱ-1-ケ・8-ウ	〃
14	12/12	唾液	唾液成分, ペリクル	必4-ア, 総Ⅱ-6-カ	〃

### ●生体材料・歯科材料学

担当者：①石田 喜紀(材料), ②大木 達也(材料),  
③齋藤 龍一(材料)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/11	歯冠材料(1)	歯冠材料の性質と成形	B-3-1,4/ 総Ⅷ-6,7	①
2	〃	歯冠材料(2)	歯冠材料の性質と成形	B-3-1,4/ 総Ⅷ-6,7	〃



回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
3	4/25	歯冠材料(3)	歯冠材料の性質と成形	B-3-1,4/ 総Ⅷ-6,7	①
4	〃	歯冠材料(4)	歯冠材料の性質と成形	B-3-1,4/ 総Ⅷ-6,7	〃
5	5/16	印象材(1)	成分と特性	B-3-4/ 総Ⅷ-3,4	②
6	〃	印象材(2)と模型材	成分と特性	B-3-4/ 総Ⅷ-3,4	〃
7	5/30	診療用器械	各器械の特性	B-3-2/ 総Ⅷ-2	②
8	〃	歯内療法用材料	組成と特性	B-2-5/ 総Ⅷ-5-ウ	〃
9	6/13	成形修復材-1	特性と接着性	B-2-1/ 総Ⅷ-5-ア	③
10	〃	成形修復材-2	特性と接着性	B-2-1/ 総Ⅷ-5-ア	〃
11	7/4	金属の成形技術(1)	鑄造関連材料の特性	B-3-1/ 総Ⅷ-7-ウ	①
12	〃	金属の成形技術(2)	鑄造関連材料の特性	B-3-1/ 総Ⅷ-7-ウ	〃
13	7/25	金属の成形技術(3)	鑄造欠陥	B-3-1/ 総Ⅷ-7-ウ	〃
14	〃	金属の成形技術(4)	鑄造欠陥	B-3-1/ 総Ⅷ-7-ウ	〃
15	8/29	合着材(1)	成分と特性	B-2-3/ 総Ⅷ-8,9	③
16	〃	合着材(2)	成分と特性	B-2-3/ 総Ⅷ-8,9	〃
17	9/12	義歯用材料-1	成分, 特性および成形法	B-2-2/ 総Ⅷ-6,7	②
18	〃	義歯用材料-2	成分, 特性および成形法	B-2-2/ 総Ⅷ-6,7	〃
19	9/26	金属材料(1)	金属材料の特性	B-3-1/ 総Ⅷ-6-ウ	①
20	〃	金属材料(2)	金属材料の特性	B-3-1/ 総Ⅷ-6-ウ	〃
21	10/10	インプラント用材料	各材料の特性	B-2-6/ 総Ⅷ-11	〃
22	〃	矯正用材料	各材料の特性	B-2-4/ 総Ⅷ-10	〃
23	10/24	歯科材料の基本事項(1)	歯科材料の分類と特性	B-1/ 総Ⅷ-1	〃
24	〃	歯科材料の基本事項(2)	歯科材料の分類と特性	B-1/ 総Ⅷ-1	〃
25	11/21	歯科材料の基本事項(3)	歯科材料の分類と特性	B-1/ 総Ⅷ-1	〃
26	〃	歯科材料の基本事項(4)	歯科材料の分類と特性	B-1/ 総Ⅷ-1	〃
27	12/5	総合講義(1)	材料のまとめ	B-1~3/ 総Ⅷ	〃
28	〃	総合講義(2)	材料のまとめ	B-1~3/ 総Ⅷ	〃

●保存修復学

担当者：①山田 嘉重(修復), ②菊井 徹哉(修復)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/16	保存修復学概論 MI 概念	硬組織疾患および歯質の保護と修復の目的	D-3-2-1/ 必-5-ウ-a, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	②
2	〃	歯の診査・診断治療計画	歯の診査方法, 検査機器, 治療計画	D-4-2, E-2-2-3/ 必-9-オ-a, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	〃
3	〃	総括	問題演習および解説	D-3-2-1, D-4-2, 必-5-ウ-a, 総Ⅶ-2-ア-a	〃
4	5/7	齶蝕・齶蝕病巣	齶蝕の病因, 発症要因, エナメル質齶蝕の特徴	D-3-2-1/ 必-6-イ-a, 総Ⅲ-2-ア-b, 各Ⅱ-1-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	①
5	〃	齶蝕・齶蝕病巣	象牙質齶蝕, 根面齶蝕の特徴	D-3-2-1/ 必-6-イ-a, 総Ⅲ-2-ア-b, 各Ⅱ-1-ア-a Ⅱ-1	〃
6	〃	齶蝕の処置	齶蝕病巣の病理, 齶蝕歯質の検知	D-3-2-1/ 必-6-イ-a, 総Ⅲ-2-ア-b, 各Ⅱ-1-ア-a	〃
7	5/15	窩洞形成・印象採得	窩洞の具備条件, 窩洞形成法, 印象採得・材料	E-5-3-1-2, E-5-3-1-4/ 必-11-ケ-b, 総-7-2-ア-b, 各Ⅱ-1-ウ-a	②
8	〃	齶蝕以外の硬組織疾患	咬耗症, 磨耗症, 酸蝕症, 硬組織の加齢変化等による疾患	D-3-2-1/ 必-7-イ-b 総Ⅲ-2-ア-b, 各Ⅱ-1-ア-d	〃
9	〃	総括	問題演習および解説	D-3-2-1/ 必-7-イ-b 総Ⅲ-2-ア-b, 各Ⅱ-1-ア-d	〃
10	6/4	歯科用セメント概要	合着用および修復用歯科用セメントの種類と特徴	B-2-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-b, 各Ⅱ-1-ウ-a	①
11	〃	セメント修復	従来型ガラスアイオノマーセメントの特徴	E-5-3-1-3/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-b, 各Ⅱ-1-ウ-a	〃
12	〃	セメント修復	レジン添加型ガラスアイオノマーセメントの特徴	E-5-3-1-3/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-b, 各Ⅱ-1-ウ-a, 8	〃
13	6/18	歯冠修復に用いる補助器具	修復補助法と補助器具	B-3-2/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ-a	②

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
14	6/18	硬組織切削	器具手用切削器具, 回転切削器具, その他の切削方法	B-3-2/ 総Ⅷ-2-ア-b, 総-7-9-エ, 各Ⅱ-1-ア-a	②
15	〃	総括	問題演習および解説	B-3-2/ 総Ⅷ-2-ア-b, 総-7-9-エ, 各Ⅱ-1-ア-a	〃
16	7/2	メタルインレー修復	メタルインレー修復の特徴	E-5-3-1-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ-b	〃
17	〃	メタルインレー修復	メタルインレー修復の臨床	E-5-3-1-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ-b	〃
18	〃	総括	問題演習および解説	E-5-3-1-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ-b	〃
19	7/16	コンポジットレジン修復①	コンポジットレジンとMMAレジンの差異と物性的特徴	B-2-1/ 必-11-セ-e, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ-a	①
20	〃	コンポジットレジン修復②	コンポジットレジン修復に必要な歯面処理	B-2-4/ 必-11-セ-f, 総Ⅷ-8, 各Ⅱ-1-ウ-a	〃
21	〃	コンポジットレジン修復③	コンポジットレジン修復の手順および必要器具	E-5-3-1-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ-a	〃
22	7/30	コンポジットレジン修復④	歯冠修復前の前処置(裏層と覆髄)	B-2-1/ 必-11-ケ-b, 総-7-2-ア-b, 各Ⅱ-1-ウ-a1	〃
23	〃	コンポジットレジン修復⑤	歯冠修復後に生じる問題への対応法	E-5-3-1-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ-a	〃
24	〃	コンポジットレジン修復⑥	国試および過去の模試問題の解説	E-5-3-1-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ-a	〃
25	8/27	歯冠修復に用いる接着技術	各種接着面処置, 歯質接着材の種類, 特徴	B-2-4/ 必-11-セ-f, 総Ⅷ-8, 各Ⅱ-1-ウ-a	②
26	〃	補修修復	補修修復処置(金属, セラミックプライマー等)	E-5-3-1-6/ 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	〃
27	〃	総括	問題演習および解説	E-5-3-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	〃
28	9/24	レジンインレー修復	レジンインレーの特徴および窩洞の具備条件	E-5-3-1-5/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	①

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
29	9/24	セラミックインレー修復	セラミックインレーの特徴および窩洞の具備条件	E-5-3-1-5/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	①
30	〃	ラミネートベニア修復	ラミネートベニア修復の種類と処置法	E-5-3-1-5/ 必-11-ケ-b, 各Ⅱ-1	〃
31	10/8	合着材	従来型歯科用セメントの種類と適応症	B-2-4/ 必-11-セ-f, 総Ⅷ-8, 各Ⅱ-1-ウ-a	②
32	〃	合着材	レジン系歯科用セメントの種類と適応症	B-2-4/ 必-11-セ-f, 総Ⅷ-8, 各Ⅱ-1-ウ-a	〃
33	〃	歯冠修復法の総括	問題演習および解説	B-2-4/ 必-11-セ-f, 総Ⅷ-8, 各Ⅱ-1-ウ-a	〃
34	11/5	国家試験問題の解説	本年度までの国家試験問題の解説	E-5-3-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	①
35	〃	破折歯・象牙知覚過敏症歯の処置	破折歯・象牙知覚過敏症歯の原因および処置法	D-3-2-1/ 必-7-イ-b 総Ⅲ-2-ア-b, 各Ⅱ-1-ア-d	〃
36	〃	歯科用レーザー	歯科用レーザー装置の種類, 特徴, 適応症	B-3-2/ 総Ⅷ-2-ア-b, 総-7-9-エ, 各Ⅱ-1-ア-a	〃
37	11/19	卒業試験問題の解説	卒業試験Ⅰの解説-1	E-5-3-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅷ-5-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	〃
38	〃	保存修復学のまとめ①	外部模試の解説-1	E-5-3-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	〃
39	〃	保存修復学のまとめ②	外部模試の解説-2	E-5-3-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	〃
40	12/3	保存修復学のまとめ③	国家試験対策-①	E-5-3-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	②
41	〃	保存修復学のまとめ④	国家試験対策-②	E-5-3-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	〃
42	〃	保存修復学のまとめ⑤	国家試験対策-③	E-5-3-1/ 必-11-ケ-b, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-ウ	〃



●歯内療法学

担当者：①木村 裕一（歯内）、②佐藤 穂子（歯内）、  
③長崎 慶太（歯内）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/23	歯内療法学概論	総論	D-5-2/ 各Ⅱ-2-ア,イ	①
2	〃	歯の構造	歯・歯周組織の構造と機能	A-3-4-4,5,6/ 総Ⅱ-5-ア,イ	〃
3	〃	硬組織疾患	硬組織疾患	D-3-2-1/ 各Ⅱ-1-ア,イ,ウ	〃
4	5/14	診査法	歯内治療における基本術式の概要(診査・検査)	D-2-2-1/ 必8-イ-a, 総Ⅵ-1-ア-a,b	〃
5	〃	診査法	歯内治療における基本術式の概要(診査・検査)	D-2-2-1/ 必8-イ-a, 総Ⅵ-1-ア-a,b	〃
6	〃	診査法	歯内治療における基本術式の概要(診査・検査)	D-2-2-1/ 必8-イ-a, 総Ⅵ-1-ア-a,b	〃
7	5/28	歯髄疾患	歯髄疾患の原因	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-a, イ-b,c	〃
8	〃	歯髄疾患	歯髄疾患の診断	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-a, イ-b,c	〃
9	〃	歯髄疾患	歯髄疾患の治療	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-a, イ-b,c	〃
10	6/11	根尖性歯周疾患	根尖性歯周疾患の原因	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-b, イ-c	〃
11	〃	根尖性歯周疾患	根尖性歯周疾患の診断	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-b, イ-c	〃
12	〃	根尖性歯周疾患	根尖性歯周疾患の治療	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-b, イ-c	〃
13	6/25	根管処置	髄室開拓	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-d	②
14	〃	根管処置	根管形成	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-d	〃
15	〃	根管処置	清掃,消毒等	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-d	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
16	7/9	根管充填	根管充填の時期	D-5-2-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-e	①
17	〃	根管充填	根管充填材の所用性質	D-5-2-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-e	〃
18	〃	根管充填	根管充填の術式	D-5-2-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-e	〃
19	7/23	臨床実地問題	歯髄疾患,根尖性歯周組織疾患に関する臨床	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-a, イ-b,c	②
20	〃	臨床実地問題	歯髄疾患,根尖性歯周組織疾患に関する臨床	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-b, イ-c	〃
21	〃	臨床実地問題	歯髄疾患,根尖性歯周組織疾患に関する臨床	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-b, イ-c	〃
22	8/6	根未完成歯と外傷歯	根未完成歯	D-5-6-4/ 各Ⅱ-2-イ-f	①
23	〃	根未完成歯と外傷歯	歯根の病的吸収	D-5-2-2-7/ 各Ⅱ-2-ア-e, イ-h	〃
24	〃	根未完成歯と外傷歯	外傷歯	D-3-1-2/ 各Ⅰ-4-ア-b, 各Ⅱ-2-ア-d	〃
25	9/3	外科的歯内治療	外科的歯内治療と顕微鏡を応用した歯内治療	D-5-2-2-5/ 各Ⅱ-2-イ-g	〃
26	〃	外科的歯内治療	外科的歯内治療と顕微鏡を応用した歯内治療	D-5-2-2-5/ 各Ⅱ-2-イ-g	〃
27	〃	外科的歯内治療	顕微鏡を応用した歯内治療	D-5-2-2-5/ 各Ⅱ-2-イ-g	〃
28	10/1	臨床実地問題	根未完成歯と外科的歯内治療に関する臨床	D-5-6-4/ 各Ⅱ-2-イ-f	〃
29	〃	臨床実地問題	根未完成歯と外科的歯内治療に関する臨床	D-3-1-2/ 各Ⅰ-4-ア-b, 各Ⅱ-2-ア-d	〃
30	〃	臨床実地問題	根未完成歯と外科的歯内治療に関する臨床	D-5-2-2-5/ 各Ⅱ-2-イ-g	〃
31	10/29	漂白,歯内-歯周疾患	漂白法	D-5-2-2-6/ 各Ⅱ-1-ウ-f	③
32	〃	漂白,歯内-歯周疾患	歯内-歯周疾患	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-ア-c	〃
33	〃	漂白,歯内-歯周疾患	高齢者の歯内治療	D-5-2-2/ 総Ⅴ-5,6, 各Ⅴ-6-ア	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
34	11/12	偶発症	根管処置後の 歯冠修復	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-j	③
35	〃	偶発症	安全対策	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-j	〃
36	〃	偶発症	安全対策	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-j	〃
37	11/26	臨床実地問題	漂白、歯内- 歯周疾患、偶 発症に関する 臨床	D-5-2-2-6/ 各Ⅱ-1-ウ-f	①
38	〃	臨床実地問題	漂白、歯内- 歯周疾患、偶 発症に関する 臨床	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-ア-c	〃
39	〃	臨床実地問題	漂白、歯内- 歯周疾患、偶 発症に関する 臨床	D-5-2-2/ 総V-5, 6, 各V-6-ア	〃
40	12/10	総まとめ	歯髄疾患から 根尖性歯周炎	D-5-2-2/ 必6-イ-b, 必7-イ-c, 各Ⅱ-2-ア-b, イ-c	〃
41	〃	総まとめ	根管処置	D-5-2-2/ 各Ⅱ-2-イ-d	〃
42	〃	総まとめ	外科的歯内治 療	D-5-2-2-5/ 各Ⅱ-2-イ-g	〃

### ●歯周病学

担当者：①高橋 慶壮（歯周），②山崎 厚作（歯周）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/22	歯周組織の解 剖	歯周組織の解 剖における基 本的重要項目	A-3-4/ 総Ⅱ5-イ-b, 総Ⅳ2-イ	①
2	〃	歯周診査	歯周病の診査 方法	E-2-2-5(Ia)/ 総Ⅵ-1ア-c/ 各Ⅲ-9ア	〃
3	〃	リスクファク ター	歯周病に関わ るリスクの考 え方	D-3-2-3, D-5-2-3-1/ 各論Ⅱ3-ア- a, b	〃
4	5/20	宿主応答	歯周炎におけ る宿主応答の 特徴	E-3-3)-(3)- ②/ 総Ⅵ-11イ	〃
5	〃	歯周医学	歯周医学の基 本的重要項目	D-5-2-3-1/ 各論Ⅱ3-ア-h	〃
6	〃	歯周病の病因 論	病因論の基本 的重要項目	D-3-2-3/ 総Ⅲ2-アb	〃
7	6/3	レントゲン画 像の読影	レントゲン写 真の読影方法	E-2-2-5(Ia)/ 総Ⅵ-1ア-c/ 各Ⅲ-9ア	②
8	〃	口腔内写真の 読み方	口腔内写真の 読み取り方	E-2-2-5(Ia)/ 総Ⅵ-1ア-c/ 各Ⅲ-9ア	〃
9	〃	臨床データの 読みとり方	歯周病の検査 結果の解釈	E-2-2-5(Ia)/ 総Ⅵ-1ア-c/ 各Ⅲ-9ア	〃
10	6/17	診査と診断	過去の問題を 解いて知識の 定着を図る	E-2-2-5(Ia)/ 総Ⅵ-1ア-c/ 各Ⅲ-9ア	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
11	6/17	歯周基本治療	歯周基本治療 の基本的重要 項目	D-1-1/ 各論Ⅱ3-ウ-a	②
12	〃	歯周基本治療	過去の問題を 解いて知識の 定着を図る	D-5-3-3-2/ 各論Ⅱ3-ウ-b	〃
13	7/1	歯周基本治療	歯周基本治療 の基本的重要 項目	D-5-3-3-3/ 総Ⅶ8-イ, 各論Ⅱ3-ウ-i	①
14	〃	歯周基本治療	過去の問題を 解いて知識の 定着を図る	D-5-2-3-5/ 各論Ⅱ3-ウ-c	〃
15	〃	歯周外科療法	歯周外科治療 の基本的重要 項目	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-e	〃
16	7/22	歯周外科療法	歯周外科治療 の基本的重要 項目	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-e	〃
17	〃	歯周外科療法	過去の問題を 解いて知識の 定着を図る	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-e	〃
18	〃	歯周外科療法	過去の問題を 解いて知識の 定着を図る	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-d	〃
19	8/5	臨床推論	臨床思考の技 術の習得を図 る	E-3-1, 2/ 総Ⅴ-1ア	〃
20	〃	臨床推論	臨床思考の技 術の習得を図 る	E-3-1, 2/ 必須3-ケa, b, c	〃
21	〃	臨床推論	臨床思考の技 術の習得を図 る	E-3-1, 2/ 必須3-ケa, b, c	〃
22	9/2	根分岐部病変	根分岐部病変 における基本 的重要項目	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-g	〃
23	〃	根分岐部病変	根分岐部病変 における基本 的重要項目	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-g	〃
24	〃	歯内-歯周複 合病変	歯内-歯周複 合病変におけ る基本的 중요 項目	D-5-2-3-4/ 各Ⅲ-9カ	〃
25	9/30	歯周形成外科	遊離歯肉移植 術、小帯切除 等	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-f	〃
26	〃	歯周形成外科	根面被覆	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-f	〃
27	〃	歯周形成外科	歯肉弁根尖側 移動術、臨床 的歯冠長延長 術	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-f	〃
28	10/21	必須問題	歯周病学の必 須問題 禁忌問題 歯科英語	E-5-3-3/ 各論Ⅱ3-ウ-f	②
29	〃	歯周疾患の分 類	慢性歯周炎と 侵襲性歯周炎 の特徴と症状	D-5-2-3-1/ 各論Ⅱ3-ア- a, b, c	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
30	10/21	歯周疾患の分類	特殊な歯周疾患（歯肉炎を含む）	D-5-2-3-1/ 各論Ⅱ3-ア-a, c	②
31	11/11	SPT	SPTにおける基本的重要な項目	D-5-3-3-6/ 各論Ⅱ3-ウ-j	①
32	〃	疫学	歯周病の疫学問題	E-3-3)-(3)- ⑤/ 総V-1オ/ 総X-1ア, イ, ウ, エ	〃
33	〃	口臭	口臭における基本的重要な項目	E-3-3)-(3)- ⑥/ 総VI-1ア-f	〃
34	11/25	歯周基本治療	過去の問題を解いて知識の定着を図る	E-5-3-3-1 (Ia)/ 各論Ⅱ3-イ-a, b, c, d, e, 各論Ⅱ3-ウ-b	〃
35	〃	歯周外科療法	過去の問題を解いて知識の定着を図る	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-e	〃
36	〃	歯周外科療法	過去の問題を解いて知識の定着を図る	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-e	〃
37	12/9	歯周形成外科	過去の問題を解いて知識の定着を図る	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-f	〃
38	〃	歯周形成外科	過去の問題を解いて知識の定着を図る	D-5-2-3-4/ 各論Ⅱ3-ウ-f	〃
39	〃	臨床問題の解き方	過去の問題を解いて知識の定着を図る	D-5-2-3-2, / 必12-アc, ウa	〃
40	12/23	臨床問題の解き方	過去の問題を解いて知識の定着を図る	D-5-2-3-2, / 必12-アc, ウa	〃
41	〃	臨床問題の解き方	過去の問題を解いて知識の定着を図る	D-5-2-3-2, / 必12-アc, ウa	〃
42	〃	臨床問題の解き方	過去の問題を解いて知識の定着を図る	D-5-2-3-2, / 必12-アc, ウa	〃

●冠橋義歯補綴学

担当者：①羽鳥 弘毅（冠橋）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/17	冠橋義歯補綴学の意義と目的	冠橋義歯補綴学の意義と目的	E-5-3/ 各IV-3-ア	①
2	〃	咬合・咀嚼障害	咬合・咀嚼障害	E-5-3/ 各IV-1-アイウエオ	〃
3	〃	クラウンブリッジの要件	クラウンブリッジに求められる要件	E-5-3/ 各IV-3-ア	〃
4	5/8	クラウンの種類と分類	クラウンの種類と分類	E-5-3/ 各IV-3-ア	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
5	5/8	ブリッジの種類と構成	ブリッジの固定方法とポイント ティック基底面形態	E-5-3/ 各IV-3-ア	①
6	〃	ブリッジの設計	支台歯, 支台装置とポイント ティックの選択	E-5-3/ 各IV-3-ア	〃
7	5/22	支台歯形成①	支台歯形成の原則	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
8	〃	支台歯形成②	支台歯の基本形態	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
9	〃	印象採得①	印象材, 印象採得器材	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
10	6/5	印象採得②	印象の前準備 印象法	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
11	〃	顎間関係の記録①	咬合関係の記録と決定	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
12	〃	顎間関係の記録②	頭蓋に対する上顎の位置記録	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
13	6/19	作業用模型	作業用模型の要件と種類	E-5-3/ 各IV-3-ウ	〃
14	〃	ワックスパターン形成	ワックスパターン形成の要件と形成法	E-5-3/ 各IV-3-ウ	〃
15	〃	埋没・鋳造	埋没法, 鋳造収縮の補償	E-5-3/ 各IV-3-ウ	〃
16	7/3	熱処理・研磨	鋳造欠陥, 後処理	E-5-3/ 各IV-3-ウ	〃
17	〃	レジン前装冠①	レジン前装冠の臨床的意義	E-5-3-4-1-1/ 各IV-3-ア	〃
18	〃	レジン前装冠②	レジンと金属の結合	E-5-3/ 各IV-3-ア	〃
19	7/17	陶材焼付冠①	陶材焼付冠の臨床的意義	E-5-3/ 各IV-3-ア	〃
20	〃	陶材焼付冠②	陶材と金属の結合	E-5-3/ 各IV-3-ウ	〃
21	〃	ハイブリッド型コンポジットレジンクラウン	ハイブリッド型コンポジットレジンクラウンの適応症と禁忌症	E-5-3/ 各IV-3	〃
22	7/31	オールセラミッククラウン	オールセラミッククラウンの適応症と禁忌症	E-5-3/ 各IV-3-ア	〃
23	〃	従来型ブリッジ①	従来型ブリッジの種類	E-5-3/ 各IV-3-ア	〃
24	〃	従来型ブリッジ②	従来型ブリッジの連結法	E-5-3/ 各IV-3-ア	〃
25	9/25	接着ブリッジ①	接着ブリッジの適応症と製作法	E-5-3-4-1-1/ 各IV-3-ア	〃
26	〃	接着ブリッジ②	接着ブリッジの適応症と製作法	E-5-3/ 各IV-3-ウ	〃
27	〃	支台築造①	支台築造の臨床的意義と種類	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
28	10/9	支台築造②	支台築造の方法	E-5-3/ 各IV-3-イ	①
29	〃	プロビジョナルレストレーション	プロビジョナルレストレーションの臨床的意義と種類	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
30	〃	口腔内試適・装着	口腔内試適の手順	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
31	10/30	術後管理	術後管理の重要性と方法	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
32	〃	装着後に発生する問題と対応	装着後に発生する問題とその対応	E-5-3/ 各IV-3-イ	〃
33	〃	高齢者・要介護者への適用	超高齢社会におけるクラウンブリッジの役割と注意点	E-5-3/ 各IV-3-アイウ	〃
34	11/13	冠橋義歯補綴学の要点の再点検①	試験問題解説など	E-5-3/ 各IV-3-アイウ	〃
37	11/27	冠橋義歯補綴学の要点の再点検②	試験問題解説など	E-5-3/ 各IV-3-アイウ	〃
38					
39					
40	12/11	冠橋義歯補綴学の要点の再点検③	試験問題解説など	E-5-3/ 各IV-3-アイウ	〃
41					
42					

### ●有床義歯補綴学

担当者：①高津 匡樹（有床），②松本 知生（有床）他

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/15	有床義歯治療の概要	有床義歯治療の流れ	D-5-3-2/ 必-11-ケ	①
2					
3	4/22	全部床義歯治療学1	診察・検査と前処置	D-5-3-2/ 各IV-2-ア～エ, 各IV-5-ア,イ	〃
4					
5	5/13	全部床義歯治療学2	印象採得	D-5-3-2/ 各IV-5-イ	〃
6					
7	5/20	全部床義歯治療学3	咬合採得	D-5-3-2/ 各IV-5-イ,ウ	〃
8					
9	5/27	全部床義歯治療学4	顔弓記録と咬合器調節	D-5-3-2/ 各IV-5-イ,ウ	〃
10					
11	6/3	全部床義歯治療学5	人工歯の選択と排列	D-5-3-2/ 各IV-5-イ,ウ	〃
12					
13	6/10	全部床義歯治療学6	リマウントと削合、義歯装着	D-5-3-2/ 各IV-5-イ,ウ	〃
14					
15	6/17	全部床義歯治療学7	義歯装着後の管理と経過観察	D-5-3-2/ 各IV-8-オ	〃
16					
17	6/24	全部床義歯治療学8	その他の補綴装置	D-5-3-2/ 各IV-5-ア,イ	〃
18					
19	7/1	全部床義歯治療学9	全部床義歯学解説1	D-5-3-2/ 各IV-5-ア～ウ	〃
20					
21	7/8	全部床義歯治療学10	全部床義歯学解説2	D-5-3-2/ 各IV-5-ア～ウ	〃
22					
23	7/22	部分床義歯治療学1	診察・検査と分類	D-5-3-2/ 各IV-2-ア～エ, 各IV-4-ア,イ	②
24					

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
25	7/29	部分床義歯治療学2	前処置	D-5-3-2/ 各IV-4-イ	②
26					
27	8/5	部分床義歯治療学3	支持様式と印象採得	D-5-3-2/ 各IV-4-イ,ウ	〃
28					
29	8/26	部分床義歯治療学4	サベイングと設計	D-5-3-2/ 各IV-4-イ,ウ	〃
30					
31	9/2	部分床義歯治療学5	支台装置と連結装置	D-5-3-2/ 各IV-4-イ,ウ	〃
32					
33	9/9	部分床義歯治療学6	フレームワークと蠟義歯試適	D-5-3-2/ 各IV-4-ア～ウ	①
34					
35	9/30	部分床義歯治療学7	埋没・重合と義歯装着	D-5-3-2/ 各IV-4-イ,ウ	②
36					
37	10/7	部分床義歯治療学8	義歯装着後の経過観察	D-5-3-2/ 各IV-8-オ	〃
38					
39	10/21	部分床義歯治療学9	特殊な義歯	D-5-3-2/ 各IV-4-ア～ウ	〃
40					
41	10/28	部分床義歯治療学10	部分床義歯学解説1	D-5-3-2/ 各IV-4-ア～ウ	〃
42					
43	11/11	全部床義歯治療学11	顎堤に問題のある症例	D-5-3-2/ 各IV-5-ア～ウ	①
44					
45	11/18	全部床義歯治療学12	顎堤の位置関係に問題のある症例	D-5-3-2/ 各IV-5-ア～ウ	〃
46					
47	11/25	全部床義歯治療学13	下顎運動に問題のある症例	D-5-3-2/ 各IV-5-ア～ウ	〃
48					
49	12/2	全部床義歯治療学14	粘膜の疼痛	D-5-3-2/ 各IV-5-ア～ウ	〃
50					
51	12/9	部分床義歯治療学11	部分床義歯学解説2	D-5-3-2/ 各IV-4-ア～ウ	〃
52					
53	12/16	部分床義歯治療学12	部分床義歯学解説3	D-5-3-2/ 各IV-4-ア～ウ	〃
54					
55	12/23	有床義歯治療の総括	有床義歯治療学まとめ	D-5-3-2/ 各IV-5-イ,ウ	〃
56					

### ●口腔インプラント学

担当者：①高橋 昌宏（イン），②保田 穰（イン）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/10	口腔インプラント学総論1	オーバービュー：口腔インプラント学の全容	D-5-3-3/ 各IV-6-ア～ウ	①
2	4/24	口腔インプラント学総論2	これだけは覚えておきたい基礎知識	D-5-3-3/ 各IV-6-ア～ウ	〃
3	5/15	インプラント関連必修対策	インプラントと天然歯の違いを理解する	D-5-3-3/ 各IV-6-ア	〃
4	5/29	診察・検査・診断	リスクファクターと必須検査項目との関係	D-5-3-3/ 各IV-6-ア	〃
5	6/12	治療計画1	補綴主導型治療の手順	D-5-3-3/ 各IV-6-ア,イ	②
6	6/26	治療計画2	計画通りに施術するための工夫	D-5-3-3/ 各IV-6-ア	〃



回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
7	7/10	外科処置 1	インプラント埋入手術：関連器材と使用順序	D-5-3-3/ 各IV-6-イ	①
8	7/24	外科処置 2	インプラント外科にかかわる硬・軟組織管理	D-5-3-3/ 各IV-6-イ	〃
9	8/28	補綴処置 1	上部構造の固定方法の特徴	D-5-3-3/ 各IV-6-イ	②
10	10/2	補綴処置 2	インプラント印象方法	D-5-3-3/ 各IV-6-イ,ウ	〃
11	10/16	術後管理	口腔衛生と咬合の管理	D-5-3-3/ 各IV-8-オ	①
12	11/6	術後のトラブル対策	外科処置にかかわる重篤な偶発症と対策	D-5-3-3/ 各IV-6-イ	〃
13	11/20	まとめ	振り返り講義	D-5-3-3/ 各IV-6-ア,イ	〃
14	12/4	口腔インプラント学の要点の再点検	試験問題解説	D-5-3-3/ 各IV-6-ア~ウ	〃

### ●歯科矯正学

担当者：①福井 和徳（矯正），②板橋 仁（矯正），  
③川鍋 仁（矯正），④山野辺晋也（矯正）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1 2 3	4/19	診査, 検査, 診断①	診査, 検査法分析, 資料の総合的評価を説明する	E-5-4/ 各I-6	①
4 5 6	5/17	診査, 検査, 診断②	診断, 治療方針の立案に至る過程を説明する	E-5-4/ 各I-6	〃
7 8 9	5/31	成長発育	発生と成長発育について説明する	A-2-4/ 総II-7-イ, 総II-8-ア	②
10 11 12	6/21	口蓋裂, 顎機能異常, 顎変形症	口蓋裂・顎変形症について説明する	D-5-5-3/ 各I-10-エオ	③
13 14 15	7/5	歯科矯正用材料・器具	矯正歯科治療に使用される材料, 器具について説明する	D-5-5-4/ 総VIII-10-ア~オ	〃
16 17 18	7/19	矯正装置	矯正装置について説明する	D-5-5-4/ 各I-9-ア~キ	④
19 20 21	8/2	歯の移動と組織変化	矯正歯科治療にて生じる生体反応について説明する	D-5-5/ 各I-8	②
22 23 24	9/6	上顎前突の治療	上顎前突の治療を実際の症例を通じて理解する。	D-5-5-3/ 各I-10-	④

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
25 26 27	9/20	叢生の治療	叢生の治療を実際の症例を通じて理解する	D-5-5-3/ 各I-10-	③
28 29 30	10/4	反対咬合の治療	反対咬合の治療を実際の症例を通じて理解する。	D-5-5-3/ 各I-10-	〃
31 32 33	10/18	開咬の治療	開咬の治療を実際の症例を通じて理解する。	D-5-5-3/ 各I-10-	④
34 35 36	11/1	保定・全身疾患	保定及び全身疾患について説明する	D-5-5-3/ 各I-10	③
37 38 39	11/29	総まとめ①	重要箇所の復習1	E-5-4	①
40 41 42	12/13	総まとめ②	重要箇所の復習2	E-5-4	〃

### ●小児歯科学

担当者：①島村 和宏（小児）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1 2 3	4/10	小児の成長・発達	成長発達・評価, 反射, 運動・言語情緒・社会性の発達	A-2-2-2, D-5-6/ 必-5-イウ, 総II-7, V-1,2	①
4	4/24	頭蓋顎顔面の発育口腔機能発達	頭蓋顔面頭蓋の成長, 咀嚼嚥下・顎関節機能の発達	A-2-2-1/ 必-5-イウ, 総II-7	〃
5	〃	歯の形成と萌出	歯の形成・萌出, 歯列・咬合の成長発育	A-3-4/ 必-5, 総II-8-イ, 各I-2,3	〃
6	〃	歯の形成と萌出	乳歯・幼若永久歯の特徴, 歯・歯列・萌出異常	E-4/ 必-6, 総II, IV-2, 各I-2,3	〃
7 8 9	5/21	歯列・咬合の発育と異常	歯列, 咬合の定義・発育 歯列咬合の発育変化	A-3-4/ 必-5, 総II-8-エ, IV-2-ウ	〃
10	5/29	乳歯・幼若永久歯・歯周組織	乳歯の形態的・組織学的特徴	A-3-4/ 必-5, 総II-5, IV-2	〃
11	〃	乳歯・幼若永久歯・歯周組織	幼若永久歯・歯周組織の特徴	A-3-4/ 必-5, 総II-5, IV-2	〃
12	〃	歯科的対応疼痛コントロール	疼痛のコントロール	D-5-6/ 必-11, 総VII-4	〃
13 14 15	6/12	歯科的対応	小児の心理・対応の実際・基本的な診察・管理	D-5-6/ 必-8, 総V-2, VII-4	〃



回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
16 17	6/26	小児の診療の流れ	小児患者の診察・検査・診断	D-5-6/ 必-8, 総V-2, VI-1, 2, VII-1	①
18	〃	齲蝕治療の準備	治療の前処置・麻酔・偶発症	D-5-6-1/ 必-3-ウ, 各II-1-イ	〃
19	7/10	小児期の齲蝕①	齲蝕の疫学, 特徴と分類, 好発時期	D-5-6-1, 2/ 必-7-イ-b, 総III-2-ア-b, 各II-1	〃
20	〃	小児期の齲蝕②	〃	〃	〃
21	〃	小児期の齲蝕③	齲蝕予防	D-5-6-1/ 必-3-ウ, 各II-1-イ	〃
22 23 24	7/24	乳歯・幼若永久歯の歯冠修復	歯の硬組織疾患の治療	D-5-6-3/ 必-11, 各II-1	〃
25	8/28	乳歯・幼若永久歯の歯内療法①	歯髄・根尖性歯周組織疾患の治療	D-5-6-4/ 必-11, 総IV-2, VI-1, VII-1, 各II-2	〃
26	〃	乳歯・幼若永久歯の歯内療法②	〃	〃	〃
27	〃	乳歯・幼若永久歯の歯内療法③	〃	〃	〃
28	10/2	外科的処置①	小児の麻酔, 抜歯, 軟組織疾患	D-5-6/ 必-11, 総VII-4	〃
29 30	〃	外科的処置②	〃	〃	〃
31	10/16	外科的処置③	歯の外傷	D-5-6-6/ 各I-4	〃
32	〃	外科的処置④	歯の外傷	〃	〃
33	〃	咬合誘導①②	保険, 動的咬合誘導	D-5-6-8/ 総VI-1, 各I-5	〃
34	11/6	障害児の歯科診療①・虐待	障害者への対応・虐待	D-5-8/ 必7-イ, 11, 総III-2, V-3, 各V-2, 各8	〃
35	〃	障害児②・虐待・摂食	障害者への対応	D-5-8/ 必-11, 総V-3, 各8	〃
36	〃	先天異常・小児疾患	先天異常・骨系統疾患・症候群	D-5-6, D-5-6-10/ 必-11, 総I-2, V-3, 各V-8	〃
37 38 39	11/20	模試/卒試解説・まとめ	模試/卒試解説  まとめ		〃
40 41 42	12/4	模試/卒試解説・まとめ	模試/卒試解説  まとめ		〃

### ●歯科放射線学

担当者：①原田 卓哉 (放射), ②茂呂祐利子 (放射),  
③矢口 剛士 (放射)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/16	画像検査装置の取り扱い	エックス線撮影装置	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-エ	① ② ③
2	〃	検査の基本1	口内法, パノラマ, CT	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-エ	〃
3	5/7	検査の基本2	MRI, 超音波, 核医学	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-カ	〃
4	〃	安全管理	患者の安全管理 (被曝), 医療者の安全管理 (被曝)	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ウ, ケ	〃
5	5/21	放射線の影響1	確率的影響, 確定的影響	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ウ	〃
6	〃	放射線の影響2	放射線治療による後障害	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VII-7-ア, イ, ウ	〃
7	6/4	放射線物理	放射線の種類単位, 測定, 放射線同位元素	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア	〃
8	〃	画像形成	現像, 画質を構成する因子	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-エ	〃
9	6/18	エックス線装置器材	エックス線撮影装置, ヘッド, フィルム	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-エ	〃
10	〃	デジタル・情報システム	デジタル画像の特徴, CCDセンサー, イメージングプレート, フラットパネル, DICOMPACS, 放射線情報システム, 病院情報システム	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-イ	〃
11	7/2	放射線生物学・放射線治療	放射線の影響, 放射線感受性, 外部照射, IMRT, 内部照射, 照射後障害	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ウ	〃
12	〃	防護・法的規制	正当化, 最適化, 線量制限 医療被曝, 職業被曝, 公衆被曝, 医療法施行規則	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ウ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
13	7/16	画像検査 1	口内法, 口外法, CT	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア~コ	① ② ③
14	〃	画像検査 2	MRI, 超音波, 核医学, IVR	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア~コ	〃
15	7/30	画像診断 1	歯および歯周疾患, 嚢胞	D-2-5/ 総VI-2-5, 各III-2	〃
16	〃	画像診断 2	顎骨の炎症, 上顎洞炎, 頸部軟組織の炎症	D-2-5/ 総VI-2-5, 各III-2~4	〃
17	8/27	画像診断 3	良性腫瘍, 悪性腫瘍	D-2-5/ 総VI-2-5, 各III-2	〃
18	〃	画像診断 4	腫瘍類似疾患, 口腔に症状を表す全身疾患	D-2-5/ 総VI-2-5, 各III-2~4	〃
19	9/24	まとめ 1	放射線の基礎的事項	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア	〃
20	〃	まとめ 2	画像検査法	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア, イ エ~コ	〃
21	10/8	まとめ 3	放射線生物学, 防護	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ウ	〃
22	〃	まとめ 4	核医学, 放射線治療	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ウ	〃
23	11/5	まとめ 5	画像診断 (嚢胞, 腫瘍)	D-2-5/ 総VI-2-5, 各III-2~4	〃
24	〃	まとめ 6	画像診断 (炎症, その他)	D-2-5/ 総VI-2-5, 各III-2~4	〃
25	11/19	まとめ予備 1	歯科放射線まとめ予備	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア~コ, 総VII-7-ア~ウ	〃
26	〃	まとめ予備 2	歯科放射線まとめ予備	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア~コ, 総VII-7-ア~ウ	〃
27	12/3	まとめ予備 3	歯科放射線まとめ予備	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア~コ, 総VII-7-ア~ウ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
28	12/3	まとめ予備 4	歯科放射線まとめ予備	D-2-5, E-2-5/ 必修-9-カ, 総VI-2-ア~コ, 総VII-7-ア~ウ	① ② ③

●総合臨床医学

担当者: ①風間 咲美 (医学)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/11	総論	総論 (診察, 症候)	D-6-1/ 総VII-1-エ	①
2	4/25	循環器疾患 1	循環器疾患総論, 心不全, 心筋梗塞, 狭心症, 不整脈	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
3	5/16	循環器疾患 2	感染性心内膜炎, 弁膜症, 先天性心疾患, 深部静脈血栓	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
4	5/30	呼吸器疾患	閉塞性肺疾患 (COPD), 気管支喘息, 呼吸不全, 誤嚥性肺炎	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
5	6/13	腎臓疾患	慢性腎臓病 (CKD), 腎不全	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
6	7/4	消化器疾患 1 (消化管)	消化管疾患総論, 消化性潰瘍	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
7	7/25	消化器疾患 2 (肝・胆・膵)	肝硬変, ウィルス性肝炎	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
8	8/29	アレルギー疾患	アレルギー疾患, 膠原病, 免疫不全, 後天性免疫不全症候群 (AIDS)	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
9	9/12	内分泌疾患	内分泌疾患, 骨粗鬆症	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
10	9/26	糖尿病	糖尿病	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
11	10/10	神経疾患	脳血管障害, Alzheimer 病, Parkinson 病	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
12	10/24	血液疾患	血液疾患	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
13	11/21	その他の疾患	感染症, 依存症 (アルコール・薬物等), 婦人科疾患総論, 他	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃
14	12/5	復習	総まとめ	D-6-1/ 総VII-1-エ	〃

●医療倫理学

担当者：①長岡 正博（薬理），②佐藤 歩（心理）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/22	医の倫理 1	ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言等	C-1-2-1/ 必1-ア-a, b	①
2	5/20	医の倫理 2	ニュルンベルク綱領、ヘルシンキ宣言	C-1-1-5/ 必2-エ-a, b	〃
3	6/3	医療倫理と心理臨床 1 心の発達と障害①	発達障害	D-5-8)/ 総V-2-オabc, 各V-8-アb	②
4	6/17	医療倫理と心理臨床 2 心の発達と障害②	発達課題・発達検査・虐待	A-2-2), C-4-3), D-5-6), D-5-7)/ 必5-イ-ab, 総I-2-アg, 総II-7-イc	〃
5	7/1	医療倫理と心理臨床 3 精神疾患と心理療法①	うつ病・双極症・ストレスチェック	D-5-9)/ 各III-4-シa	〃
6	7/22	医療倫理と心理臨床 4 精神疾患と心理療法②	不安症・心理療法	D-5-9)/ 各III-4-シb, 総VII-9-コ	〃
7	8/5	患者中心の歯科医療 1	患者の権利と義務	C-1-1-1/ 必1-ア-a	①
8	9/2	患者中心の歯科医療 2	インフォームドコンセント	C-1-1-4/ 必1-イ-a	〃
9	9/30	生命倫理 1	生と死に関わる問題、バイオエシックスの4原則	C-1-1-1/ 必1-ア-a, b	〃
10	10/21	生命倫理 2	死に関する宣言（シドニー宣言）、臓器移植	C-1-1-5/ 必2-エ-a, b	〃
11	11/11	現代医療の倫理問題	末期患者の苦痛と心理、ターミナルケアとランディング	C-1-3-6/ 総VII-5-ア, イ	〃
12	11/25	医療面接 1	意義と目的、患者-歯科医師関係の確立 言語的コミュニケーション	D-2-1/ 必8-ウ-a	〃
13	12/9	医療面接 2	準言語的コミュニケーション、非言語的コミュニケーション	D-2-1/ 必8-ウ-a	〃
14	12/23	医療倫理と心理臨床 5 心身症とまとめ	心身症・歯科心身症、まとめ	D-5-9)/ 必6-イr, 各III-4-シef, 各III-4-ソb	②

●歯科麻酔学

担当者：①山崎 信也（麻酔）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/15	臨床に必要な生理 1	循環生理	A3-1/ 必4-ア-e, 総II-1-ウ	①
2	〃	臨床に必要な生理 1	循環生理	A3-1/ 必4-ア-e, 総II-1-ウ	〃
3	〃	臨床に必要な生理 1	循環生理	A3-1/ 必4-ア-e, 総II-1-ウ	〃
4	5/13	臨床に必要な生理 2	呼吸生理	A3-1/ 必4-ア-e, 総II-1-エ	〃
5	〃	臨床に必要な生理 2	呼吸生理	A3-1/ 必4-ア-e, 総II-1-エ	〃
6	〃	臨床に必要な生理 2	呼吸生理	A3-1/ 必4-ア-e, 総II-1-エ	〃
7	5/27	臨床に必要な生理 3	代謝内分泌生理	A3-1-9/ 必4-ア-e, 総II-1-ク, ケ	〃
8	〃	臨床に必要な生理 3	小児の生理	D2-3-8/ 必11-カ, 総論II-7	〃
9	〃	臨床に必要な生理 3	高齢者妊婦の生理	D2-3-8/ 必11-イ, 各V-5, 総I-2-オ	〃
10	6/10	局所麻酔	局所麻酔, 痛覚伝導路	D-1-2-1/ 必11-カ-c, 総VII-4-ウ-c	〃
11	〃	ペインクリニック	痛みの分類	D-3-1-9/ 必11-ア-b, 総VII-5, 各III-1-キ	〃
12	〃	ペインクリニック	代表的な疼痛, 痙攣	D-3-1-10-11/ 必11-ア-b, 総VII-5, 各III-1-キ	〃
13	6/24	全身麻酔	全身麻酔	D-1-2-3/ 総VII-4-ウ-b	〃
14	〃	全身麻酔	全身麻酔	D-1-2-3/ 総VII-4-ウ-b	〃
15	〃	精神鎮静法	精神鎮静法	D-1-2-2/ 必11-カ-c, 総VII-4-ウ-c	〃
16	7/8	周術期管理	検査, 術前評価	D2-3/ 総VII-4-イ	〃
17	〃	周術期管理	前投薬, 術前管理	D2-3/ 総VII-4-イ	〃
18	〃	周術期管理	術中管理, 術後管理	D1-2-3/ 総VII-4-イ-d	〃
19	7/29	全身的偶発症 1	神経性ショック	D-1-1-1/ 必8, 10, 総VII-1, 3, 各III-4-ソ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
20	7/29	全身的偶発症 1	過換気症候群, 高血圧緊急症	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	①
21	〃	全身的偶発症 1	アナフィラキ シー	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
22	8/26	全身的偶発症 2	局麻中毒, MetHb 血症	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
23	〃	全身的偶発症 2	仰臥位低血圧	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
24	〃	全身的偶発症 2	虚血性心疾患 脳卒中	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
25	9/9	全身的偶発症 3	代謝内分泌疾 患	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
26	〃	全身的偶発症 3	糖尿病	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
27	〃	全身的偶発症 3	肝, 腎疾患	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
28	10/7	全身的偶発症 4	不整脈	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
29	〃	全身的偶発症 4	不整脈	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
30	〃	全身的偶発症 4	不整脈	D-1-1-1/ 必8, 10, 総Ⅶ-1, 3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
31	10/28	器具, 英語	麻酔救急器具, 英語	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃
32	〃	歴史	麻酔歴史	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃
33	〃	計算問題	麻酔計算問題	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃
34	11/18	救急処置	一次救命処置	D-1-1/ 必10, 総Ⅶ-3, 各Ⅲ-4-ソ	〃
35	〃	救急処置	窒息の解除	D-1-1/ 必10, 総Ⅶ-3, 各Ⅲ-4-ソ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
36	11/18	救急処置	二次救命処置	D-1-1/ 必10, 総Ⅶ-3, 各Ⅲ-4-ソ	①
37	12/2	まとめ予備	歯科麻酔まと め予備	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃
38	〃	まとめ予備	歯科麻酔まと め予備	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃
39	〃	まとめ予備	歯科麻酔まと め予備	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃
40	12/16	まとめ予備	歯科麻酔まと め予備	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃
41	〃	まとめ予備	歯科麻酔まと め予備	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃
42	〃	まとめ予備	歯科麻酔まと め予備	D-1-2/ 必11-カ, 総Ⅶ-4	〃

### ●高齢者歯科学

担当者：①鈴木 史彦（高齢）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/12	全身の加齢変 化1	身体・精神の 加齢変化	D-5-7-1/ 必5エ-b	①
2	〃	口腔の加齢変 化1	口腔の加齢変 化	D-5-7-4/ 総Ⅱ-7-エ	〃
3	〃	高齢患者の臨 床評価1	全身・口腔機 能の評価	D-5-7-3/ 各Ⅴ-4-ア	〃
4	4/26	高齢者に多い 口腔疾患1	硬・軟組織疾 患	D-5-7-2/ 各Ⅴ-6-ア～エ	〃
5	〃	脳血管障害1	分類と後遺症	D-5-7-2/ 総Ⅶ-1-エ	〃
6	〃	認知症1	分類と症状	D-5-7-2/ 総Ⅶ-1-エ	〃
7	5/24	その他の全身 疾患1	Parkinson 病 等	D-5-7-2/ 総Ⅶ-1-エ	〃
8	〃	チーム医療と 各ステージで の歯科の役割 1	急性期～終末 期	D-6-2/ 必2-ウ	〃
9	〃	歯科訪問診療 と治療の場1	施設, 在宅	D-5-7-7/ 総Ⅰ-1-オ	〃
10	6/7	口腔健康管理 1	口腔衛生管理 口腔ケア	D-5-7-5/ 必3-エ	〃
11	〃	障害学1	ICF, アプ ローチ法	C-4-3-4/ 必2-ア-d	〃
12	〃	嚥下器官の構 造と機能1	解剖と生理	A-3-2/ 総Ⅱ-7-ウ-a	〃
13	6/28	摂食嚥下モデ ルと摂食嚥下 障害1	嚥下モデルと 各期の障害	D-5-7-8/ 総Ⅱ-6-エ-a	〃
14	〃	原因と病態1	諸因子, 構音, 合併症	D-5-7-8/ 各Ⅳ-1-イ, ウ	〃
15	〃	スクリーニン グテスト1	RSST, MWST 等	D-3-1-11-2/ 各Ⅴ-4-イ-a	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
16	7/12	VE・VF 1	特徴と評価方法	D-3-1-11-2/ 各V-4-イ-a	①
17	〃	間接訓練 1	各期の間接訓練	D-5-7-8/ 各V-7-ア-a	〃
18	〃	直接訓練と食事指導 1	直接訓練, 食事指導	D-5-7-8/ 各V-7-ア-b	〃
19	7/26	嚥下補助床 1	PAP, PLP	D-5-7-8/ 各IV-7-ア~エ	〃
20	〃	高齢者と栄養 1	評価と管理	D-5-7-9/ 必11-サ-a	〃
21	〃	前半のまとめ	総括1	D-5-7/ 各V	〃
22	8/30	全身の加齢変化 2	身体・精神の加齢変化	D-5-7-1/ 必5エ-b	〃
23	〃	口腔の加齢変化 2	口腔の加齢変化	D-5-7-4/ 総II-7-エ	〃
24	〃	高齢患者の臨床評価 2	全身・口腔機能の評価	D-5-7-3/ 各V-4-ア	〃
25	9/13	高齢者に多い口腔疾患 2	硬・軟組織疾患	D-5-7-2/ 各V-6-ア~エ	〃
26	〃	脳血管障害 2	分類と後遺症	D-5-7-2/ 総VII-1-エ	〃
27	〃	認知症 2	分類と症状	D-5-7-2/ 総VII-1-エ	〃
28	9/27	その他の全身疾患 2	Parkinson 病等	D-5-7-2/ 総VII-1-エ	〃
29	〃	チーム医療と各ステージでの歯科の役割 2	急性期~終末期	D-6-2/ 必2-ウ	〃
30	〃	歯科訪問診療と治療の場 2	施設, 在宅	D-5-7-7/ 総I-1-オ	〃
31	10/11	口腔健康管理 2	口腔衛生管理 口腔ケア	D-5-7-5/ 必3-エ	〃
32	〃	障害学 2	ICF, アプローチ法	C-4-3-4/ 必2-ア-d	〃
33	〃	嚥下器官の構造と機能 2	解剖と生理	A-3-2/ 総II-7-ウ-a	〃
34	10/25	摂食嚥下モデルと摂食嚥下障害 2	嚥下モデルと各期の障害	D-5-7-8/ 総II-6-エ-a	〃
35	〃	原因と病態 2	諸因子, 構音合併症	D-5-7-8/ 各IV-1-イ, ウ	〃
36	〃	スクリーニングテスト 2	RSST, MWST 等	D-3-1-11-2/ 各V-4-イ-a	〃
37	11/22	VE・VF 2	特徴と評価方法	D-3-1-11-2/ 各V-4-イ-a	〃
38	〃	間接訓練 2	各期の間接訓練	D-5-7-8/ 各V-7-ア-a	〃
39	〃	直接訓練と食事指導 2	直接訓練, 食事指導	D-5-7-8/ 各V-7-ア-b	〃
40	12/6	嚥下補助床 2	PAP, PLP	D-5-7-8/ 各IV-7-ア~エ	〃
41	〃	高齢者と栄養 2	評価と管理	D-5-7-9/ 必11-サ-a	〃
42	〃	後半のまとめ	総括 2	D-5-7/ 各V	〃

### ●障害者歯科学

担当者：①吉田 健司(障害)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/17	歯科医療におけるスペシャルニーズ	QOL, ノーマライゼーション, バリアフリー, ユニバーサルデザイン	C-4-3-4)/ 必2-ア-C, 総I-1-ア-d	①
2	5/8	スペシャルニーズと社会保障	障害者福祉, 医療制度, ADL, IADL, チーム医療	C-1-3), D-6)/ 総I-2-カ, 総V-5-イ-a, b	〃
3	5/22	精神発達・心理的発達と行動の障害	発達遅滞, 精神遅滞, 自閉症スペクトラム障害, 注意欠陥多動性障害, 学習障害	D-5-8), D-5-9)/ 総V-2-オ	〃
4	6/5	神経・運動障害(1)	脳性麻痺, 筋ジストロフィー, 脊髄損傷, 関節リウマチ, Parkinson 病	D-5-8), D-5-9)/ 総V-3-オ, 総V-6-ア-g	〃
5	6/19	神経・運動障害(2)	感覚障害脳血管障害, 筋萎縮性側索硬化症, てんかん, 視覚・聴覚障害	D-5-8), D-5-9)/ 総V-6-ア-g	〃
6	7/3	精神および行動の障害	統合失調症, うつ病, 不安症, 強迫症, 心身症, 認知症, 摂食障害	D-5-8), D-5-9)/ 総V-6-ア-f	〃
7	7/17	歯科治療時に配慮すべき疾患	内科的疾患(循環器・呼吸器・消化器腎尿路内分泌・血液疾患)	D-5-8), D-5-9)/ 総V-6-ア-b	〃
8	7/31	歯科治療時に配慮すべき疾患・症候群-1	(口腔に症状がみられる) 遺伝性疾患	D-5-8), D-5-9)/ 総V-3-オ, 各I-1-ア, イ, ウ, エ	〃
9	9/25	歯科治療時に配慮すべき疾患・症候群-2	(頭蓋・顎顔面に症状がみられる) 遺伝性疾患, 染色体異常	D-5-8), D-5-9)/ 総V-3-オ, 各I-1-ア, イ, ウ, エ	〃
10	10/9	歯科治療時に配慮すべき疾患・難病	炎症性腸疾患, 心筋症, エリテマトーデス, サルコイドーシス	D-5-8), D-5-9)/ 総V-6-ア-k, 各III-1-ク, 各III-4-オ	〃
11	10/30	行動調整	コミュニケーション法, 行動療法, 薬物的行動調整, 体動の調整法	D-5-8), D-5-9)/ 総V-3-ウ, オ, 各V-8-ア-b	〃
12	11/13	スペシャルニーズのある人の歯科治療-1	医療面接, 歯髄処置, 歯周治療, 歯冠修復	D-5-8), D-5-9)/ 各V-8-ウ	〃



回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
13	11/27	スペシャル ニーズのある 人の歯科治療 -2	補綴の対応, 顎顔面領域の 外傷	D-5-8), D-5-9)/ 各V-8-ウ	①
14	12/11	リスク評価と 安全管理	リスク評価, 医療安全管理 体制, 医療事 故の予防, ターミナルケ ア	D-5-8), D-5-9)/ 必2-オ, 総Ⅶ-5-イ	〃

●公衆衛生学・口腔衛生学

担当者：①廣瀬 公治（衛生），②小林美智代（衛生）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/12	公衆衛生総論 I	健康の概念, 疾病の自然史 ICF, 健康の 社会的決定要 因	C-5/ 必2-ア, 総I-ア	①
2	〃	公衆衛生総論 II	健康日本21, 国際保健協力, SDGs, UHC, ライフコース アプローチ	C-5, C-7/ 必3-ア, 総I-1-ア, 総I-1-オ	〃
3	4/19	疫学	疫学要因, 因 果関係, 記述 疫学	C-6-1/ 総I-6-ア	〃
4	〃	疫学	分析疫学(患 者対照研究, オッズ比)	C-6-1/ 総I-6-ア	〃
5	4/26	疫学	分析疫学(コ ホート研究), 計算問題	C-6-1/ 総I-6-ア	〃
6	〃	疫学	生態学的研究 バイアス, 介 入研究	C-6-1/ 総I-6-ア	〃
7	5/17	疫学	臨床試験, GCP, RCT, メタアナリシ ス, EBM	C-6-1/ 必2-エ, 総I-6-ア, 総V-1-オ	〃
8	〃	疫学	スクリーニン グ	C-6-2/ 必9-ア, 総I-1-ア, 総I-6-ア	〃
9	5/24	疫学	スクリーニン グ	C-6-2/ 必9-ア, 総I-1-ア, 総I-6-ア	〃
10	〃	疫学	スクリーニン グ	C-6-2/ 必9-ア, 総I-1-ア, 総I-6-ア	〃
11	5/31	口腔保健疫学 指標	ICDAS, DMF, CAMBRA, OHI, OHI-S	C-6-1, D-5-1/ 総I-6-イ, エ	②
12	〃	口腔保健疫学 指標	PHP, PCR, PII	C-6-1, D-5-1/ 総I-6-イ, エ	〃
13	6/7	口腔保健疫学 指標	CPI, PMA, PI, PDI	C-6-1, D-5-1/ 総I-6-イ, エ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
14	6/7	口腔保健疫学 指標	CFI, DAI, RCI, RID, 齲蝕抑制率	C-6-1, D-5-1/ 総I-6-イ, エ	②
15	6/21	疾病予防と健 康管理	感染症の予防	C-5-4/ 必7-ウ, 総I-7-ア	①
16	〃	疾病予防と健 康管理	感染症の予防	C-5-4/ 必7-ウ, 総I-7-ア	〃
17	6/28	疾病予防と健 康管理	日本人の食事 摂取基準	E-5-2-4/ 総I-8-ア	〃
18	〃	疾病予防と健 康管理	食品衛生, 食 中毒, 食事バ ランスガイド	E-5-2-4/ 総I-8-ア, イ	〃
19	7/5	環境衛生	地球環境変化 と健康被害	C-4-5/ 総I-9-ア	〃
20	〃	環境衛生	公害	C-4-5/ 総I-9-ア	〃
21	7/12	環境衛生	医療廃棄物	C-4-5/ 総I-9-ア	〃
22	〃	環境衛生	温熱・空気・ 水の衛生	C-4-5/ 総I-9-ア	〃
23	7/19	人口保健統計	人口静態, 我 が国の人口推 移	C-6-2/ 総I-6-ウ	②
24	〃	人口保健統計	人口動態, 人 口再生産, 死 亡指標	C-6-2/ 総I-6-ウ	〃
25	7/26	人口保健統計	年齢調整死亡 率, 生命表	C-6-2/ 総I-6-ウ	〃
26	〃	人口保健統計	保健衛生統計 (国民生活基 礎調査, 患者 調査, 医師・ 歯科医師・薬 剤師調査等)	C-6-2/ 総I-6-ウ	〃
27	8/2	人口保健統計	保健統計量 (尺度, 偏差, 検定)	C-6-2/ 総I-6-イ	〃
28	〃	人口保健統計	平成28年歯科 疾患実態調査	C-6-2/ 総I-6-ウ	〃
29	8/30	地域保健	保健所, 市町 村保健セン ター, 歯科口 腔保健セン ター, 母子健 康包括支援セ ンター等の概 要	C-4-2-5/ 必3-イ, 総I-1-エ, オ	①
30	〃	地域保健	PHC と HP, ハイリスクア プローチとポ ピュレーション アプローチ, ライフコース アプローチ, 学修援助型保 健活動, 保健 活動の評価法	C-5/ 必3-イ, 総I-1-エ, オ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
31	9/6	地域医療	地域完結の医療(地域連携クリニックパス), 医療法	C-5-5, D-6-2/必2-イ, 総I-1-ウ, エ, オ	①
32	〃	歯科医師法と多職種連携	歯科医師法, 医療関係職種	C-4-2/必2-イ, 総I-1-ウ	〃
33	9/13	社会保障の仕組み	ユニバーサルヘルスカバレッジ, 社会保障の機能, 社会保険(医療保険), 生活保護	C-4-3/必2-イ, 総I-1-ウ, 総I-5-ア	〃
34	〃	母子保健	母子保健法と母子保健事業	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-ア	②
35	9/20	母子歯科保健	1歳6か月児歯科健康診査	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-ア	〃
36	〃	母子歯科保健	3歳児歯科健康診査	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-ア	〃
37	9/27	学校保健	学校保健安全法	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-イ	〃
38	〃	学校保健	学校保健管理	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-イ	〃
39	10/4	学校歯科保健	学校歯科健康診断	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-イ	〃
40	〃	医療裁判	医事紛争と賠償, 医療訴訟(民事・刑事)	C-3-2/必2-ク	①
41	10/11	成人・老人保健	老人福祉法, 介護保険法, 精神保健福祉法, 障害者総合支援法	C-4-2, C-4-3, E-6-1-1/必2-イ, 必3-イ, 総I-1-ウ, エ, オ, カ, 総I-2-エ, オ, 総I-4-ア	〃
42	〃	介護・福祉制度	地域包括ケアシステム, 地域連携クリニックパス	C-4-2, C-4-3, E-6-1-1/必2-イ, 必3-イ, 総I-1-ウ, エ, オ, カ, 総I-2-エ, オ, 総I-4-ア	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
43	10/18	産業保健	労働基準法, 労働安全衛生法	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-ウ	①
44	〃	産業保健	労働者災害補償保険, ILO	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-ウ	〃
45	10/25	産業歯科保健	特殊健康診断	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-ウ	〃
46	〃	職業性疾患, 関連法規	職業性歯の酸蝕症	C-4-2, C-4-3/必3-イ, 総I-2-ウ	〃
47	11/1	口腔環境と歯科疾患	唾液の機能, ペリクル	A-3-3-6, D-5-1/必4-イ, 総I-1-イ, 総II-2-ア, イ, 総II-6-オ	〃
48	〃	口腔環境と歯科疾患	ペリクルの形成から歯石まで	D-5-1/必4-イ, 総I-1-イ, 総II-2-ア, イ	〃
49	11/22	齲蝕の予防	ステファンカーブ, 代用甘味料	D-5-1/必3-ウ, 総I-1-イ, 各論II-1-イ	②
50	〃	齲蝕の予防	齲蝕活動性試験	E-2-2-3/必3-エ, 総I-1-イ	〃
51	11/29	齲蝕の予防	フッ化物の基礎, フッ化物応用法	D-5-1-2/必3-ウ, エ, 各II-1-イ	〃
52	〃	齲蝕の予防	安全なフッ化物の応用	D-5-1-2/必3-ウ, エ, 各II-1-イ	〃
53	12/6	齲蝕の予防	歯磨剤	D-5-1-6/必3-ウ, エ, 総論I-1-イ	〃
54	〃	齲蝕の予防	ブラッシング	D-5-1-3/必4-ウ, 総I-1-イ	〃
55	12/13	口臭の予防	口臭の原因と揮発性硫化物, 口臭測定, 口臭治療と予防	D-5-9-2/総VI-1-ア, 各III-3-イ	①
56	〃	口腔と全身疾患との関連	糖尿病と歯周病	D-6-1-1/必7-ウ, 総V-2-エ	〃

●社会歯科学

担当者：①南 健太郎（衛生）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/12	社会歯科学概論	歯科医師の責務と倫理	C-1-1/ 必1-ア	①
2	4/26	医事衛生法規1	歯科医師法, 歯科衛生士法, 歯科技工士法	C-4-2/ 必2-イ	〃
3	5/24	医事衛生法規2	医療法	C-4-3/ 必2-イ	〃
4	6/7	医療連携, チーム医療	医療関係職種, 医長機関でのチームワーク, 地域医療でのチームワーク	C-1-3/ 必2-ウ	〃
5	6/28	診療情報・診療記録	診療情報, 診療録・医療記	C-3-1/ 必2-サ	〃
6	7/12	医療の質と安全の確保	医療の質の確保, 医療事故防止, 院内感染対策, 医事裁判	C-3-1/ 必2-カ, キ	〃
7	7/26	薬事衛生法規	医薬品, 医療機器等の品質, 有効性及び安全性の確保に関する法律, 臨床試験と倫理	C-4-2/ 必2-ケ	〃
8	8/30	衛生行政とその他の衛生法規1	地域保健法, 健康増進法	C-4-5/ 総I-1-オ, 総I-8-イ	〃
9	9/13	衛生行政とその他の衛生法規2	学校保健安全法, 母子保健法, 労働安全衛生法, 歯科口腔保健の推進に関する法律	C-5-5/ 総I-2-ア, イ, ウ,	〃
10	9/27	社会保険1	医療保険	C-4-3/ 総I-1-ウ	〃
11	10/11	社会保険2	介護保険, 地域包括ケアシステム, 年金保険, 雇用保険	B-2-2)/ 総I-4-ア C-4-3/ 総I-4-ア	〃
12	10/25	公的扶助	生活保護法	C-4-3/ 総I-1-ウ	〃
13	11/22	社会福祉	精神保健福祉法, 障害者総合支援法	C-4-3/ 総I-2-カ, 総I-1-オ	〃
14	12/6	国民医療費	国民医療費	C-4-3/ 総I-4-ア	〃

●口腔外科学

担当者：①高田 訓（口外），②金 秀樹（口外），  
③川原 一郎（口外），④御代田 駿（口外），  
⑤小嶋 忠之（口外），⑥白田 真浩（放射）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/11	嚢胞	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	③
2	〃	嚢胞	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
3	〃	腫瘍	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
4	4/18	腫瘍	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
5	〃	先天異常	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	①
6	〃	先天異常	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
7	5/9	炎症感染症	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	④
8	〃	炎症感染症	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
9	〃	損傷	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
10	5/16	損傷	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
11	〃	口腔粘膜疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
12	〃	口腔粘膜疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
13	5/23	神経疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	⑥
14	〃	神経疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
15	〃	顎関節疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	④
16	5/30	顎関節疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
17	〃	唾液腺疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	③
18	〃	唾液腺疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
19	6/13	血液疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
20	〃	血液疾患	総論	E-2-4)/ 必7-アイ	〃
21	〃	検査	総論	E-1-2)3)/ 総VI	⑤
22	6/20	検査	総論	E-1-2)3)/ 総VI	〃
23	〃	治療	総論	E-1-5)/ 総VII	②
24	〃	治療	総論	E-1-5)/ 総VII	〃
25	7/11	顎・口腔領域の先天異常	各論	E-2-4)/ 各III-1-ア	①
26	〃	顎・口腔領域の先天異常	各論	E-2-4)/ 各III-1-ア	〃
27	〃	顎変形症	各論	E-2-4)/ 各III-2-アイ	⑤
28	7/25	顎変形症	各論	E-2-4)/ 各III-2-アイ	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
29	7/25	顎・口腔領域の損傷	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-イ 各Ⅲ-2-ウ	④
30	〃	顎・口腔領域の損傷	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-イ 各Ⅲ-2-ウ	〃
31	8/1	顎・口腔領域の損傷	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-イ 各Ⅲ-2-ウ	〃
32	〃	顎・口腔領域の炎症	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-ウ 各Ⅲ-2-エ	②
33	〃	顎・口腔領域の炎症	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-ウ 各Ⅲ-2-エ	〃
34	9/5	顎・口腔領域の炎症	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-ウ 各Ⅲ-2-エ	〃
35	〃	顎・口腔領域に発生する嚢胞	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-エ 各Ⅲ-2-オ	③
36	〃	顎・口腔領域に発生する嚢胞	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-エ 各Ⅲ-2-オ	〃
37	9/12	顎・口腔領域に発生する嚢胞	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-エ 各Ⅲ-2-オ	〃
38	〃	顎・口腔領域に発生する良性腫瘍	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-オカ 各Ⅲ-2-カキ	②
39	〃	顎・口腔領域に発生する良性腫瘍	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-オカ 各Ⅲ-2-カキ	〃
40	9/19	顎・口腔領域に発生する良性腫瘍	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-オカ 各Ⅲ-2-カキ	〃
41	〃	唾液腺疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-3-ア	③
42	〃	唾液腺疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-3-ア	〃
43	10/3	顎・口腔領域に発生する悪性腫瘍	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-オカキ 各Ⅲ-2-カキ	②
44	〃	顎・口腔領域に発生する悪性腫瘍	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-オカキ 各Ⅲ-2-カキ	〃
45	〃	顎・口腔領域に発生する悪性腫瘍	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-オカキ 各Ⅲ-2-カキ	〃
46	10/10	顎関節疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-3-ウ	④
47	〃	顎関節疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-3-ウ	〃
48	〃	口腔粘膜疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-ク	②
49	10/24	口腔粘膜疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-ク	〃
50	〃	口腔粘膜疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-1-ク	〃

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
51	10/24	顎・口腔領域の神経疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-3-イ	⑥
52	10/31	顎・口腔領域の神経疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-3-イ	〃
53	〃	顎・口腔領域に異常をきたす疾患・症候群	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-4-ア	⑤
54	〃	顎・口腔領域に異常をきたす疾患・症候群	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-4-ア	〃
55	11/21	血液疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-4-クケ コサ	③
56	〃	血液疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-4-クケ コサ	〃
57	〃	血液疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-4-クケ コサ	〃
58	11/28	口腔症状を呈する全身疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-4-イウ エオカキ	②
59	〃	口腔症状を呈する全身疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-4-イウ エオカキ	〃
60	〃	口腔症状を呈する全身疾患	各論	E-2-4)／ 各Ⅲ-4-イウ エオカキ	〃
61	12/12	口腔外科学まとめ	まとめ	E-2-4)／ 各Ⅲ-1234	③
62	〃	口腔外科学まとめ	まとめ	E-2-4)／ 各Ⅲ-1234	〃
63	〃	口腔外科学まとめ	まとめ	E-2-4)／ 各Ⅲ-1234	②

### ●口腔内科学

担当者：①高田 訓（口外）、②高橋文太郎（口外）、  
③山根 源之（客員）、④野村 武史（非常勤）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/25	総論、診断法、検査法	各論	E-2-4)／ 必7-アイ 各Ⅲ-12345	② ③
2	〃	全身疾患、症候群に伴う口腔症状・病変	各論	E-2-4)／ 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃
3	〃	第1・2回まとめ	各論	E-2-4)／ 必7-アイ 各Ⅲ-12345	① ②
4	6/6	循環器疾患、脳血管障害と歯科診療	各論	E-2-4)／ 必7-アイ 各Ⅲ-12345	② ③
5	〃	代謝・内分泌疾患と歯科診療、糖尿病と歯周病	各論	E-2-4)／ 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃
6	〃	第4・5回まとめ	各論	E-2-4)／ 必7-アイ 各Ⅲ-12345	① ②

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
7	7/4	血液疾患(貧血, 顆粒球減少症, 白血病)と歯科診療	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	② ③
8	〃	出血性素因と歯科診療, 造血幹細胞移植と歯科の関連	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃
9	〃	第7・8回まとめ	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	① ②
10	8/29	消化器疾患, 腎疾患, 周産期と歯科診療	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	② ④
11	〃	呼吸器疾患, アレルギー・自己免疫疾患と歯科診療	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃
12	〃	第10・11回まとめ	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	① ②
13	9/26	唾液腺疾患(口乾乾燥症, Sjögren 症候群), 神経疾患と歯科診療	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	② ④
14	〃	感染症(ウイルス性肝炎, STD), 医療安全と感染症対策	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃
15	〃	第13・14回まとめ	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	① ②
16	10/17	チーム医療1 周術期口腔機能管理 RST	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	② ④
17	〃	チーム医療2 栄養管理 NST	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃
18	〃	第16・17回まとめ	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	① ②
19	12/5	心身症, 精神疾患, 認知症と歯科診療	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃
20	〃	睡眠と睡眠障害にかかわる歯科, オーラルフレイル	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃
21	〃	第19・20回まとめ	各論	E-2-4) / 必7-アイ 各Ⅲ-12345	〃

### ●災害歯科医学

担当者: ①板橋 仁(矯正), ②岩原 香織(非常勤)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/23	総論	大規模災害時における歯科医師の役割	C-4-3 / 総 I-1-オ, 総 I-3-ア	①
2	5/28	災害時歯科医療	災害時における医療体制 口腔ケアと誤嚥性肺炎	C-4-3 / 総 I-1-オ, 各 V-1-エ	〃
3	6/25	個人識別	人類的個人識別/性別判定・年齢推定	C-4-3 / 総 I-3-ア	① ②
4	7/23	歯科的個人識別	検死と照合判定	C-4-3 / 総 I-3-ア	①
5	9/3	歯科法医学1	創傷, 死後変化	C-4-4 / 総 I-3-ア, 総Ⅲ-3-ア, イ	〃
6	10/29	歯科法医学2	死体解剖と死因究明制度	C-4-4 / 総 I-3-ア	〃
7	11/26	総括	国家試験に向けて		① ②

### ●歯科医療管理学

担当者: ①南 健太郎(衛生), ②瀬川 洋(衛生)

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/15	歯科医師法	歯科医師法, 歯科医師の義務	C-4-2 / 必-2-イ	① ②
2	5/13	医療情報管理	診療録・電子診療録・SOAP 各種記録等保存期間と根拠法	C-6-3-2 / 必-2-イ	①
3	5/27	医療法①	医療法に規定されている事項, 医療計画①	C-4-2-1 / 必-2-イ, 総 I-1-オ-b	〃
4	6/10	医療法②	医療計画②, 歯科診療所及び医療機関の開設と管理	C-4-2-1 / 必-2-イ, 総 I-1-オ-b	〃
5	6/24	歯科医療安全①	ハイリソフの法則・フルブルーフ・フェールセーフ, 医療機関における医療安全対策, 医療事故調査制度	C-3 / 必-2-カ	〃
6	7/8	歯科医療安全②	感染予防管理, 医療廃棄物管理	C-3 / 必-2-キ	〃
7	7/29	歯科医療事故への対応	医療過誤の民事・刑事・行政責任	C-3 / 必-2-キ	〃
8	8/26	社会保障制度①	社会保険とは 社会保険の種類, 医療保険①	C-4-3-2 / 総 I-1-ウ	〃



回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
9	9/9	社会保障制度②	医療保険②	C-4-3-2/ 総 I-1-ウ	①
10	10/7	社会保障制度③	医療保険③, 年金保険, 社 会保障給付費, 国民医療費①	C-4-3-2/ 総 I-1-ウ	〃
11	10/28	社会保障制度④	社会保障給付 費, 国民医療 費②, 公的扶 助, 社会福祉 ①	C-4-3-2/ 総 I-1-ウ	〃
12	11/18	社会保障制度⑤	公的扶助, 社 会福祉②	C-4-3-2/ 総 I-1-ウ	〃
13	12/2	社会保障制度⑥	介護保険①	C-4-3-2/ 総 I-1-ウ	〃
14	12/16	社会保障制度⑦	介護保険②, 地域包括ケア システム	C-4-3-2, C-4-3-6/ 総 I-1-ウ	① ②

●歯学史／歯科英語

担当者：①御代田 駿（口外），②長峯 英樹（英語）

回	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	5/14	歯学史	世界, 日本の 歯学史①	A-7-2)/ 必-13-ウ	①
2	6/11	歯学史	世界, 日本の 歯学史②	A-2-2)/ 必-13-ア	〃
3	7/9	歯科英語	歯科医療に関 わる医学/歯 学英语の基礎 知識 Toothache	A-7-2)/ 必-13-ウ	②
4	8/6	歯科英語	歯科医療に関 わる医学/歯 学英语の基礎 知識 Oral Hygiene	A-7-2)/ 必-13-ウ	〃
5	10/1	歯科英語	歯科医療に関 わる医学/歯 学英语の基礎 知識 Periodontal Disease	A-7-2)/ 必-13-ウ	①
6	11/12	歯科英語	歯科医療に関 わる医学/歯 学英语の基礎 知識	A-7-2)/ 必-13-ウ	〃
7	12/10	歯科英語	歯科医療に関 わる医学/歯 学英语の基礎 知識 Paranasal Sinusitis	A-7-2)/ 必-13-ウ	〃

## 2024年度 第6学年 授業時間割

日付	朝礼 8:40	1 (8:50-9:50)	2 (10:00-11:00)	3 (11:10-12:10)	4 (13:00-14:00)	5 (14:10-15:10)	6 (15:20-16:20)	7 (16:30-17:00/17:00-17:30)
2024/3/31(日)								
2024/4/1(月)								
2024/4/2(火)								
2024/4/3(水)								
2024/4/4(木)		入学式						
2024/4/5(金)		ガイダンス						
2024/4/6(土)								
2024/4/7(日)								
2024/4/8(月)		実力1-A			実力1-B			
2024/4/9(火)		実力1-C			実力1-D			
2024/4/10(水)	前期1	解剖1	解剖2	イン1	小児1	小児2	小児3	
2024/4/11(木)	前期2	生材1	生材2	総医1	口外1	口外2	口外3	
2024/4/12(金)	前期3	衛生1	衛生2	社菌1	高齢1	高齢2	高齢3	
2024/4/13(土)								
2024/4/14(日)								
2024/4/15(月)	前期4	有床1	有床2	管理1	麻酔1	麻酔2	麻酔3	
2024/4/16(火)	前期5	放射1	放射2	薬理1	修復1	修復2	修復3	
2024/4/17(水)	前期6	免疫1	免疫2	障害1	冠橋1	冠橋2	冠橋3	
2024/4/18(木)	前期7	組織1	組織2	生化1	口外4	口外5	口外6	
2024/4/19(金)	前期8	衛生3	衛生4	生理1	矯正1	矯正2	矯正3	
2024/4/20(土)								
2024/4/21(日)								
2024/4/22(月)	前期9	有床3	有床4	医倫1	歯周1	歯周2	歯周3	
2024/4/23(火)	前期10	病理1	病理2	災菌1	歯内1	歯内2	歯内3	
2024/4/24(水)	前期11	解剖3	解剖4	イン2	小児4	小児5	小児6	
2024/4/25(木)	前期12	生材3	生材4	総医2	口内1	口内2	口内3	
2024/4/26(金)	前期13	衛生5	衛生6	社菌2	高齢4	高齢5	高齢6	
2024/4/27(土)								
2024/4/28(日)								
2024/4/29(月)								
2024/4/30(火)								
2024/5/1(水)								
2024/5/2(木)								
2024/5/3(金)								
2024/5/4(土)								
2024/5/5(日)								
2024/5/6(月)								
2024/5/7(火)	前期14	放射3	放射4	薬理2	修復4	修復5	修復6	
2024/5/8(水)	前期15	免疫3	免疫4	障害2	冠橋4	冠橋5	冠橋6	
2024/5/9(木)	前期16	組織3	組織4	生化2	口外7	口外8	口外9	
2024/5/10(金)		実力2-A	実力2-B	実力2-C	実力2-D	実力2-E	実力2-F	
2024/5/11(土)								
2024/5/12(日)								
2024/5/13(月)	前期17	有床5	有床6	管理2	麻酔4	麻酔5	麻酔6	
2024/5/14(火)	前期18	病理3	病理4	史英1	歯内4	歯内5	歯内6	
2024/5/15(水)	前期19	解剖5	解剖6	イン3	修復7	修復8	修復9	
2024/5/16(木)	前期20	生材5	生材6	総医3	口外10	口外11	口外12	
2024/5/17(金)	前期21	衛生7	衛生8	生理2	矯正4	矯正5	矯正6	
2024/5/18(土)								<b>実力試験2 FB</b>
2024/5/19(日)								(85点未満:受講必須)
2024/5/20(月)	前期22	有床7	有床8	医倫2	歯周4	歯周5	歯周6	FB1(有床/医倫)
2024/5/21(火)	前期23	放射5	放射6	薬理3	小児7	小児8	小児9	FB2(放射/病理)
2024/5/22(水)	前期24	免疫5	免疫6	障害3	冠橋7	冠橋8	冠橋9	FB3(解剖/免疫)
2024/5/23(木)	前期25	組織5	組織6	生化3	口外13	口外14	口外15	FB4(生材/組織)
2024/5/24(金)	前期26	衛生9	衛生10	社菌3	高齢7	高齢8	高齢9	FB5(衛生/社菌)
2024/5/25(土)								
2024/5/26(日)								
2024/5/27(月)	前期27	有床9	有床10	管理3	麻酔7	麻酔8	麻酔9	FB6(管理/麻酔)
2024/5/28(火)	前期28	病理5	病理6	災菌2	歯内7	歯内8	歯内9	FB7(薬理/災菌/史英)
2024/5/29(水)	前期29	解剖7	解剖8	イン4	小児10	小児11	小児12	FB8(イン/障害)
2024/5/30(木)	前期30	生材7	生材8	総医4	口外16	口外17	口外18	FB9(総医/生化)
2024/5/31(金)	前期31	衛生11	衛生12	生理3	矯正7	矯正8	矯正9	FB10(生理/高齢)
2024/6/1(土)								
2024/6/2(日)								
2024/6/3(月)	前期32	有床11	有床12	医倫3	歯周7	歯周8	歯周9	FB11(歯周/-)
2024/6/4(火)	前期33	放射7	放射8	薬理4	修復10	修復11	修復12	FB12(修復/歯内)

日付	朝礼 8:40	1 (8:50-9:50)	2 (10:00-11:00)	3 (11:10-12:10)	4 (13:00-14:00)	5 (14:10-15:10)	6 (15:20-16:20)	7 (16:30-17:00/17:00-17:30)
2024/6/5(水)	前期34	免疫7	免疫8	障害4	冠橋10	冠橋11	冠橋12	FB13(小児/冠橋)
2024/6/6(木)	前期35	組織7	組織8	生化4	口内4	口内5	口内6	FB14(口外/口内)
2024/6/7(金)	前期36	衛生13	衛生14	社菌4	高齢10	高齢11	高齢12	FB15(矯正/-)
2024/6/8(土)								
2024/6/9(日)								
2024/6/10(月)	前期37	有床13	有床14	管理4	麻酔10	麻酔11	麻酔12	
2024/6/11(火)	前期38	病理7	病理8	史英2	歯内10	歯内11	歯内12	
2024/6/12(水)	前期39	解剖9	解剖10	イン5	小児13	小児14	小児15	
2024/6/13(木)	前期40	生材9	生材10	総医5	口外19	口外20	口外21	
2024/6/14(金)		実力3-A	実力3-B	実力3-C	実力3-D	実力3-E	実力3-F	
2024/6/15(土)								
2024/6/16(日)								
2024/6/17(月)	前期41	有床15	有床16	医倫4	歯周10	歯周11	歯周12	
2024/6/18(火)	前期42	放射9	放射10	薬理5	修復13	修復14	修復15	
2024/6/19(水)	前期43	免疫9	免疫10	障害5	冠橋13	冠橋14	冠橋15	
2024/6/20(木)	前期44	組織9	組織10	生化5	口外22	口外23	口外24	
2024/6/21(金)	前期45	衛生15	衛生16	生理4	矯正10	矯正11	矯正12	
2024/6/22(土)								実力試験3 FB (85点未満:受講必須)
2024/6/23(日)								
2024/6/24(月)	前期46	有床17	有床18	管理5	麻酔13	麻酔14	麻酔15	FB16(有床/医倫)
2024/6/25(火)	前期47	病理9	病理10	災菌3	歯内13	歯内14	歯内15	FB17(放射/病理)
2024/6/26(水)	前期48	解剖11	解剖12	イン6	小児16	小児17	小児18	FB18(解剖/免疫)
2024/6/27(木)		模擬0-1						FB19(生材/組織)
2024/6/28(金)	前期49	衛生17	衛生18	社菌5	高齢13	高齢14	高齢15	FB20(衛生/社菌)
2024/6/29(土)								
2024/6/30(日)								
2024/7/1(月)	前期50	有床19	有床20	医倫5	歯周13	歯周14	歯周15	FB21(管理/麻酔)
2024/7/2(火)	前期51	放射11	放射12	薬理6	修復16	修復17	修復18	FB22(薬理/災菌/史英)
2024/7/3(水)	前期52	免疫11	免疫12	障害6	冠橋16	冠橋17	冠橋18	FB23(イン/障害)
2024/7/4(木)	前期53	生材11	生材12	総医6	口内7	口内8	口内9	FB24(総医/生化)
2024/7/5(金)	前期54	衛生19	衛生20	生理5	矯正13	矯正14	矯正15	FB25(生理/高齢)
2024/7/6(土)								
2024/7/7(日)								
2024/7/8(月)	前期55	有床21	有床22	管理6	麻酔16	麻酔17	麻酔18	FB26(歯周/-)
2024/7/9(火)	前期56	病理11	病理12	史英3	歯内16	歯内17	歯内18	FB27(修復/歯内)
2024/7/10(水)	前期57	解剖13	解剖14	イン7	小児19	小児20	小児21	FB28(小児/冠橋)
2024/7/11(木)	前期58	組織11	組織12	生化6	口外25	口外26	口外27	FB29(口外/口内)
2024/7/12(金)	前期59	衛生21	衛生22	社菌6	高齢16	高齢17	高齢18	FB30(矯正/-)
2024/7/13(土)								
2024/7/14(日)								
2024/7/15(月)								
2024/7/16(火)	前期60	放射13	放射14	薬理7	修復19	修復20	修復21	
2024/7/17(水)	前期61	免疫13	免疫14	障害7	冠橋19	冠橋20	冠橋21	
2024/7/18(木)		実力4-A	実力4-B	実力4-C	実力4-D	実力4-E	実力4-F	
2024/7/19(金)	前期62	衛生23	衛生24	生理6	矯正16	矯正17	矯正18	
2024/7/20(土)								
2024/7/21(日)								
2024/7/22(月)	前期63	有床23	有床24	医倫6	歯周16	歯周17	歯周18	
2024/7/23(火)	前期64	病理13	病理14	災菌4	歯内19	歯内20	歯内21	
2024/7/24(水)	前期65	解剖15	解剖16	イン8	小児22	小児23	小児24	
2024/7/25(木)	前期66	生材13	生材14	総医7	口外28	口外29	口外30	
2024/7/26(金)	前期67	衛生25	衛生26	社菌7	高齢19	高齢20	高齢21	
2024/7/27(土)								実力試験4 FB (85点未満:受講必須)
2024/7/28(日)								
2024/7/29(月)	前期68	有床25	有床26	管理7	麻酔19	麻酔20	麻酔21	FB31(有床/医倫)
2024/7/30(火)	前期69	放射15	放射16	薬理8	修復22	修復23	修復24	FB32(放射/病理)
2024/7/31(水)	前期70	免疫15	免疫16	障害8	冠橋22	冠橋23	冠橋24	FB33(解剖/免疫)
2024/8/1(木)	前期71	組織13	組織14	生化7	口外31	口外32	口外33	FB34(生材/組織)
2024/8/2(金)	前期72	衛生27	衛生28	生理7	矯正19	矯正20	矯正21	FB35(衛生/社菌)
2024/8/3(土)								
2024/8/4(日)								
2024/8/5(月)	前期73	有床27	有床28	医倫7	歯周19	歯周20	歯周21	
2024/8/6(火)	前期74	病理15	病理16	史英4	歯内22	歯内23	歯内24	
2024/8/7(水)		夏期強化講義1	夏期強化講義2	夏期強化講義3				
2024/8/8(木)		夏期強化講義4	夏期強化講義5	夏期強化講義6				
2024/8/9(金)		夏期強化講義7	夏期強化講義8	夏期強化講義9				
2024/8/10(土)								
2024/8/11(日)								
2024/8/12(月)								

日付	朝礼 8:40	1 (8:50-9:50)	2 (10:00-11:00)	3 (11:10-12:10)	4 (13:00-14:00)	5 (14:10-15:10)	6 (15:20-16:20)	7 (16:30-17:00/17:00-17:30)	
2024/8/13火									
2024/8/14水									
2024/8/15木									
2024/8/16金									
2024/8/17土									
2024/8/18日									
2024/8/19月									
2024/8/20火									
2024/8/21水									
2024/8/22木									
2024/8/23金					ガイダンス(後期朝礼2回分)				
2024/8/24土									
2024/8/25日									
2024/8/26月	後期1	有床29	有床30	管理8	麻酔22	麻酔23	麻酔24	FB36(管理/麻酔)	
2024/8/27火	後期2	放射17	放射18	薬理9	修復25	修復26	修復27	FB37(薬理/災害/史英)	
2024/8/28水	後期3	解剖17	解剖18	イン9	小児25	小児26	小児27	FB38(イン/障害)	
2024/8/29木	後期4	生材15	生材16	総医8	口内10	口内11	口内12	FB39(総医/生化)	
2024/8/30金	後期5	衛生29	衛生30	社菌8	高齢22	高齢23	高齢24	FB40(生理/高齢)	
2024/8/31土									
2024/9/1日									
2024/9/2月	後期6	有床31	有床32	医倫8	歯周22	歯周23	歯周24	FB41(歯周/-)	
2024/9/3火	後期7	病理17	病理18	歯内25	歯内26	歯内27	災害5	FB42(修復/歯内)	
2024/9/4水		実力5-A	実力5-B	実力5-C	実力5-D	実力5-E	実力5-F	FB43(小児/冠橋)	
2024/9/5木	後期8	組織15	組織16	生化8	口外34	口外35	口外36	FB44(口外/口内)	
2024/9/6金	後期9	衛生31	衛生32	生理8	矯正22	矯正23	矯正24	FB45(矯正/-)	
2024/9/7土								実力試験5 FB (85点未満:受講必須)	
2024/9/8日									
2024/9/9月	後期10	有床33	有床34	管理9	麻酔25	麻酔26	麻酔27	FB46(有床/医倫)	
2024/9/10火		模試1-1						FB47(放射/病理)	
2024/9/11水		模試1-2						FB48(解剖/免疫)	
2024/9/12木	後期11	生材17	生材18	総医9	口外37	口外38	口外39	FB49(生材/組織)	
2024/9/13金	後期12	衛生33	衛生34	社菌9	高齢25	高齢26	高齢27	FB50(衛生/社菌)	
2024/9/14土									
2024/9/15日									
2024/9/16月									
2024/9/17火		模試2-1							
2024/9/18水		模試2-2							
2024/9/19木	後期13	組織17	組織18	生化9	口外40	口外41	口外42		
2024/9/20金	後期14	衛生35	衛生36	生理9	矯正25	矯正26	矯正27		
2024/9/21土									
2024/9/22日									
2024/9/23月									
2024/9/24火	後期15	放射19	放射20	薬理10	修復28	修復29	修復30		
2024/9/25水	後期16	免疫17	免疫18	障害9	冠橋25	冠橋26	冠橋27		
2024/9/26木	後期17	生材19	生材20	総医10	口内13	口内14	口内15	国試験書作成説明会	
2024/9/27金	後期18	衛生37	衛生38	社菌10	高齢28	高齢29	高齢30		
2024/9/28土									
2024/9/29日									
2024/9/30月	後期19	有床35	有床36	医倫9	歯周25	歯周26	歯周27	FB51(管理/麻酔)	
2024/10/1火	後期20	病理19	病理20	史英5	歯内28	歯内29	歯内30	FB52(薬理/災害/史英)	
2024/10/2水	後期21	解剖19	解剖20	イン10	小児28	小児29	小児30	FB53(イン/障害)	
2024/10/3木	後期22	組織19	組織20	生化10	口外43	口外44	口外45	FB54(総医/生化)	
2024/10/4金	後期23	衛生39	衛生40	生理10	矯正28	矯正29	矯正30	FB55(生理/高齢)	
2024/10/5土									
2024/10/6日									
2024/10/7月	後期24	有床37	有床38	管理10	麻酔28	麻酔29	麻酔30	FB56(歯周/-)	
2024/10/8火	後期25	放射21	放射22	薬理11	修復31	修復32	修復33	FB57(修復/歯内)	
2024/10/9水	後期26	免疫19	免疫20	障害10	冠橋28	冠橋29	冠橋30	FB58(小児/冠橋)	
2024/10/10木	後期27	生材21	生材22	総医11	口外46	口外47	口外48	FB59(口外/口内)	
2024/10/11金	後期28	衛生41	衛生42	社菌11	高齢31	高齢32	高齢33	FB60(矯正/-)	
2024/10/12土									
2024/10/13日									
2024/10/14月									
2024/10/15火		実力6-A	実力6-B	実力6-C	実力6-D	実力6-E	実力6-F		
2024/10/16水	後期29	解剖21	解剖22	イン11	小児31	小児32	小児33		
2024/10/17木	後期30	組織21	組織22	生化11	口内16	口内17	口内18		
2024/10/18金	後期31	衛生43	衛生44	生理11	矯正31	矯正32	矯正33		
2024/10/19土								実力試験6 FB (85点未満:受講必須)	
2024/10/20日									

日付	朝礼 8:40	1 (8:50-9:50)	2 (10:00-11:00)	3 (11:10-12:10)	4 (13:00-14:00)	5 (14:10-15:10)	6 (15:20-16:20)	7 (16:30-17:00/17:00-17:30)
2024/10/21(月)	後期32	有床39	有床40	医倫10	歯周28	歯周29	歯周30	FB61(有床/医倫)
2024/10/22(火)		模試3-1						FB62(放射/病理)
2024/10/23(水)		模試3-2						FB63(解剖/免疫)
2024/10/24(木)	後期33	生材23	生材24	総医12	口外49	口外50	口外51	FB64(生材/組織)
2024/10/25(金)	後期34	衛生45	衛生46	社歯12	高齢34	高齢35	高齢36	FB65(衛生/社歯)
2024/10/26(土)								
2024/10/27(日)								
2024/10/28(月)	後期35	有床41	有床42	管理11	麻酔31	麻酔32	麻酔33	FB66(管理/麻酔)
2024/10/29(火)	後期36	病理21	病理22	歯内31	歯内32	歯内33	炎歯6	
2024/10/30(水)	後期37	免疫21	免疫22	障害11	冠橋31	冠橋32	冠橋33	国試願書作成会
2024/10/31(木)	後期38	組織23	組織24	生化12	口外52	口外53	口外54	FB67(総医/生化)
2024/11/1(金)	後期39	衛生47	衛生48	生理12	矯正34	矯正35	矯正36	FB68(衛生/高齢)
2024/11/2(土)								FB69(イン/障害)
2024/11/3(日)								
2024/11/4(月)								
2024/11/5(火)	後期40	放射23	放射24	薬理12	修復34	修復35	修復36	FB70(薬理/炎歯/史英)
2024/11/6(水)	後期41	解剖23	解剖24	イ>12	小児34	小児35	小児36	FB71(小児/冠橋)
2024/11/7(木)		模試4-1						FB72(口外/口内)
2024/11/8(金)		模試4-2						FB73(矯正/-)
2024/11/9(土)								
2024/11/10(日)								
2024/11/11(月)	後期42	有床43	有床44	医倫11	歯周31	歯周32	歯周33	FB74(歯周/-)
2024/11/12(火)	後期43	病理23	病理24	史英6	歯内34	歯内35	歯内36	FB75(修復/歯内)
2024/11/13(水)	後期44	免疫23	免疫24	障害12	冠橋34	冠橋35	冠橋36	FB76(イン/障害)
2024/11/14(木)		卒試1-A			卒試1-B			
2024/11/15(金)		卒試1-C			卒試1-D			
2024/11/16(土)								
2024/11/17(日)								
2024/11/18(月)	後期45	有床45	有床46	管理12	麻酔34	麻酔35	麻酔36	
2024/11/19(火)	後期46	放射25	放射26	薬理13	修復37	修復38	修復39	
2024/11/20(水)	後期47	解剖25	解剖26	イ>13	小児37	小児38	小児39	
2024/11/21(木)	後期48	生材25	生材26	総医13	口外55	口外56	口外57	
2024/11/22(金)	後期49	衛生49	衛生50	社歯13	高齢37	高齢38	高齢39	
2024/11/23(土)								
2024/11/24(日)								
2024/11/25(月)	後期50	有床47	有床48	医倫12	歯周34	歯周35	歯周36	
2024/11/26(火)	後期51	病理25	病理26	炎歯7	歯内37	歯内38	歯内39	
2024/11/27(水)	後期52	免疫25	免疫26	障害13	冠橋37	冠橋38	冠橋39	
2024/11/28(木)	後期53	組織25	組織26	生化13	口外58	口外59	口外60	
2024/11/29(金)	後期54	衛生51	衛生52	生理13	矯正37	矯正38	矯正39	
2024/11/30(土)								
2024/12/1(日)								
2024/12/2(月)	後期55	有床49	有床50	管理13	麻酔37	麻酔38	麻酔39	
2024/12/3(火)	後期56	放射27	放射28	薬理14	修復40	修復41	修復42	
2024/12/4(水)	後期57	解剖27	解剖28	イ>14	小児40	小児41	小児42	
2024/12/5(木)	後期58	生材27	生材28	総医14	口内19	口内20	口内21	
2024/12/6(金)	後期59	衛生53	衛生54	社歯14	高齢40	高齢41	高齢42	
2024/12/7(土)								
2024/12/8(日)								
2024/12/9(月)	後期60	有床51	有床52	医倫13	歯周37	歯周38	歯周39	
2024/12/10(火)	後期61	病理27	病理28	史英7	歯内40	歯内41	歯内42	
2024/12/11(水)	後期62	免疫27	免疫28	障害14	冠橋40	冠橋41	冠橋42	
2024/12/12(木)	後期63	組織27	組織28	生化14	口外61	口外62	口外63	
2024/12/13(金)	後期64	衛生55	衛生56	生理14	矯正40	矯正41	矯正42	
2024/12/14(土)								
2024/12/15(日)								
2024/12/16(月)	後期65	有床53	有床54	管理14	麻酔40	麻酔41	麻酔42	
2024/12/17(火)		卒試2-A			卒試2-B			
2024/12/18(水)		卒試2-C			卒試2-D			
2024/12/19(木)		模試5-1						
2024/12/20(金)		模試5-2						
2024/12/21(土)								
2024/12/22(日)								
2024/12/23(月)	後期66	有床55	有床56	医倫14	歯周40	歯周41	歯周42	
2024/12/24(火)		模試6-1						
2024/12/25(水)		模試6-2						
2024/12/26(木)								
2024/12/27(金)								
2024/12/28(土)								



日付	朝礼 8:40	1 (8:50-9:50)	2 (10:00-11:00)	3 (11:10-12:10)	4 (13:00-14:00)	5 (14:10-15:10)	6 (15:20-16:20)	7 (16:30-17:00/17:00-17:30)
2024/12/29(日)								
2024/12/30(月)								
2024/12/31(火)								
2025/1/1(水)								
2025/1/2(木)								
2025/1/3(金)								
2025/1/4(土)								
2025/1/5(日)								
2025/1/6(月)								
2025/1/7(火)								
2025/1/8(水)		卒試3-A			卒試3-B			
2025/1/9(木)		卒試3-C			卒試3-D			
2025/1/10(金)		冬期強化講義1	冬期強化講義2	冬期強化講義3				
2025/1/11(土)		冬期強化講義4	冬期強化講義5	冬期強化講義6				
2025/1/12(日)		冬期強化講義7	冬期強化講義8	冬期強化講義9				
2025/1/13(月)								
2025/1/14(火)		冬期強化講義10	冬期強化講義11	冬期強化講義12				
2025/1/15(水)		冬期強化講義13	冬期強化講義14	冬期強化講義15				
2025/1/16(木)		冬期強化講義16	冬期強化講義17	冬期強化講義18				
2025/1/17(金)		卒業予定者発表						
2025/1/18(土)								
2025/1/19(日)								
2025/1/20(月)		冬期強化講義19	冬期強化講義20	冬期強化講義21				
2025/1/21(火)		冬期強化講義22	冬期強化講義23	冬期強化講義24				
2025/1/22(水)		冬期強化講義25	冬期強化講義26	冬期強化講義27				
2025/1/23(木)		冬期強化講義28	冬期強化講義29	冬期強化講義30				
2025/1/24(金)		冬期強化講義31	冬期強化講義32	冬期強化講義33				
2025/1/25(土)								
2025/1/26(日)								
2025/1/27(月)		冬期強化講義34	冬期強化講義35	冬期強化講義36				
2025/1/28(火)		冬期強化講義37	冬期強化講義38	冬期強化講義39				
2025/1/29(水)		冬期強化講義40	冬期強化講義41	冬期強化講義42				
2025/1/30(木)		冬期強化講義43	冬期強化講義44	冬期強化講義45				
2025/1/31(金)		国家試験出発日(未定)						
2025/2/1(土)		第118回 歯科医師国家試験 1日目(未定)						
2025/2/2(日)		第118回 歯科医師国家試験 2日目(未定)						